

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

< 第41週 > 百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.5-11

< インフルエンザ > 2007/08シーズンは、沖縄県からの報告数が他の地域よりも突出して多い状態が継続している
< デング熱 > 感染症法施行以降最多の年間報告数となっており、今後も流行地域への渡航には注意が必要である



病原体情報
P.12-16

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2007年 / 手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2007年 / 麻疹ウイルス 2007年



速報
P.17

大分県の麻疹の流行状況



海外感染症情報

< 今週は該当記事はありません >



感染症の話
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(41週)
P.19-25



41週のデータ
P.26-38



発生動向総覧

2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

<第41週コメント> 10月17日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

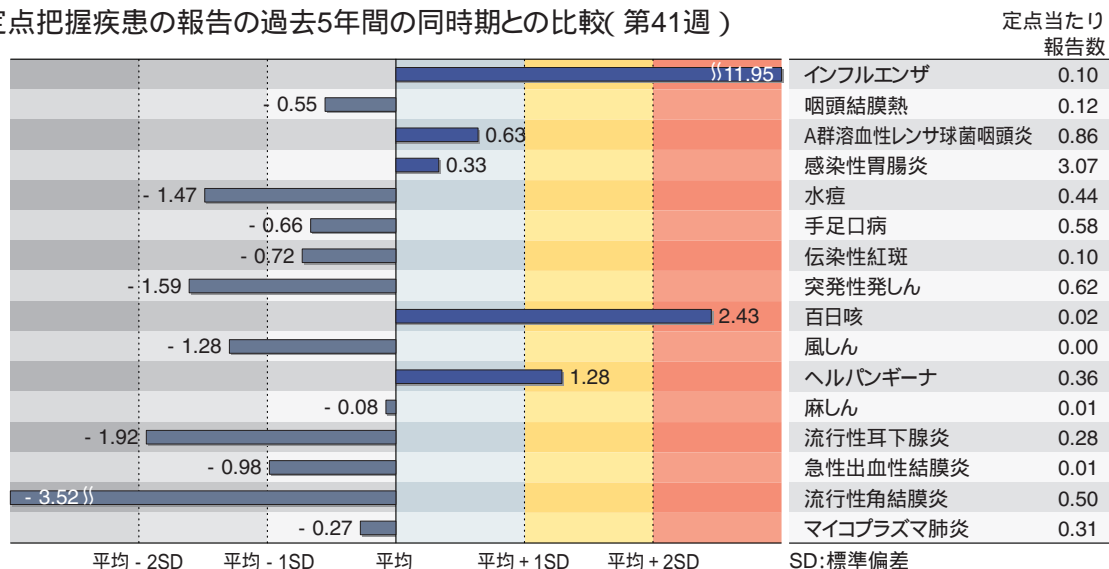
- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核 223例
- 3類感染症: コレラ 1例(感染地域: 米国)
腸管出血性大腸菌感染症 166例
(うち有症者114例、うちHUS 2例、死亡なし)
感染地域: 国内165例、国内・国外不明1例
国内の多い感染地域: 宮城県(56例)*、岩手県(21例)、兵庫県(14例)
*うち55例は仕出し弁当による食中毒に関連した集団発生
年齢群: 10歳未満(61例)、10代(10例)、20代(20例)、30代(20例)、40代(11例)、50代(28例)、60代(11例)、70歳以上(5例)
血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(87例)、O157 VT2(29例)、O26 VT1(24例)、O111 VT1(4例)、O157 VT1(3例)、O91 VT1・VT2(2例)、O63 VT2(1例)、O121 VT2(1例)、O145 VT1(1例)、その他/不明(14例)
腸チフス 1例(感染地域: インド/ベトナム/カンボジア/中国)
- 4類感染症: E型肝炎 2例
(感染地域: 長野県1例__感染源: 不明、愛知県1例__感染源: 焼肉)
オウム病 1例(感染地域: 福岡県 . 感染源: ハト/ニワトリ)
つつが虫病 1例(感染地域: 佐賀県)
デング熱 3例(感染地域: インド2例、ジャマイカ1例)
日本紅斑熱 6例
(感染地域: 三重県2例、熊本県2例、青森県1例、徳島県1例)
マラリア 3例 三日熱2例__感染地域: インド1例、ブラジル1例
熱帯熱1例__感染地域: マリ/ブルキナファソ
レジオネラ症 9例(すべて肺炎型)
年齢群: 40代1例、50代3例、60代4例、90代1例
感染地域: 群馬県2例(うち1例温泉)、長野県2例、神奈川県1例、新潟県1例、三重県1例、兵庫県1例、和歌山県1例(温泉)
- 5類感染症: アメーバ赤痢 4例(腸管アメーバ症1例、腸管外アメーバ症3例)
感染地域: 国内3例、米国1例
感染経路: 経口1例、性的接触(同性間)1例、不明2例
ウイルス性肝炎 4例[すべてB型 . 感染経路: 性的接触3例(異性間2例、同性間1例)、不明1例]
クロイツフェルト・ヤコブ病 1例(孤発性プリオン病古典型)
後天性免疫不全症候群 16例(無症候11例、AIDS 4例、その他1例)
感染地域: 国内10例、タイ2例、国外(国不明)1例、国内・国外不明3例
感染経路: 性的接触15例(異性間1例、同性間11例、異性間および同性間3例)、不明1例
梅毒 12例(早期顕症I期6例、早期顕症II期3例、無症候3例)
破傷風 1例(4歳)
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例
(遺伝子型: VanC__菌検出検体: 胆汁)

(補)他に第40週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例(感染地域: 神奈川県)、E型肝炎1例(感染地域: 神奈川県 . 感染源: 不明)、日本紅斑熱4例(感染地域: 三重県3例、高知県1例)、レプトスピラ症1例(感染地域: 沖縄県 . 感染原因: 滝)、急性脳炎3例[単純ヘルペスウイルス1例(1歳)、病原体不明2例(1歳、20代)]等の報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第41週)



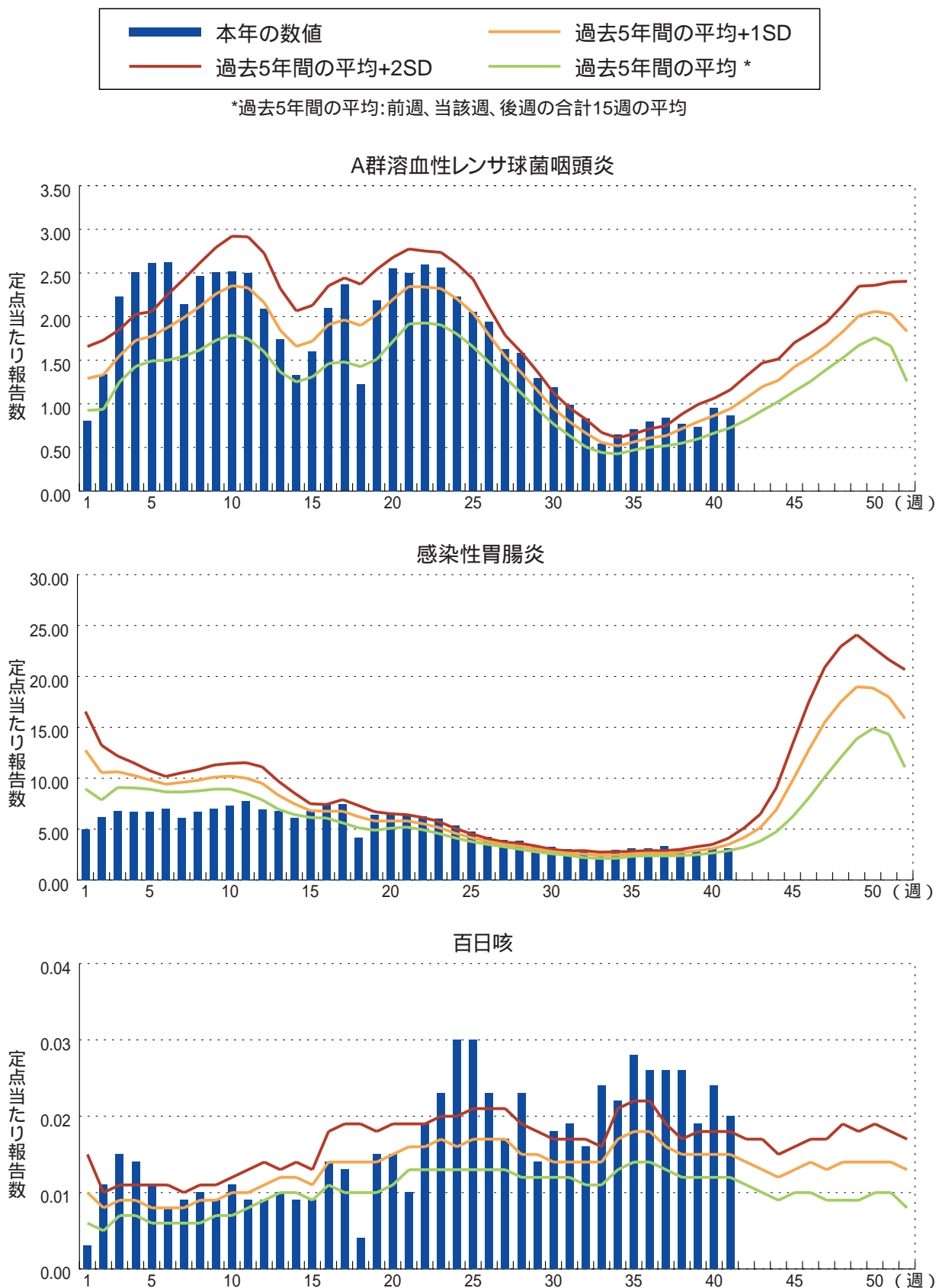
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ: 定点当たり報告数は横ばいであるが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(6.02)、愛知県(0.18)、静岡県(0.13)、東京都(0.08)、神奈川県(0.08)が多い。

小児科定点報告疾患: RSウイルス感染症は414例と減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約72%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いている。都道府県別では高知県(0.70)、熊本県(0.38)、広島県(0.28)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では茨城県(1.80)、山形県(1.63)、北海道(1.50)、富山県(1.48)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(11.0)、島根県(6.7)、大分県(6.5)が多い。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県(1.21)、宮崎県(0.86)、長野県(0.76)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(2.9)、宮城県(2.4)、大分県(2.1)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では高知県(0.37)、岩手県(0.33)、三重県(0.33)、福井県(0.32)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では栃木県(0.09)、奈良県(0.09)、東京都(0.08)、千葉県(0.07)が多い。風しんの報告数は6例と横ばいであった。都道府県別では北海道、青森県、岐阜県、滋賀県、京都府、広島県から各1例であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第31週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では岩手県(1.10)、北海道(1.01)、鳥取県(1.00)、山形県(0.97)が多い。麻しんの報告数は2週連続で減少し、5府県から20例の報告があった。都道府県別では福岡県11例、神奈川県、大阪府から各3例、兵庫県2例、新潟県1例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では秋田県(1.51)、高知県(1.17)、新潟県(0.84)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福島県(2.4)、群馬県(1.1)、宮城県(1.0)、沖縄県(1.0)が多い。成人麻しんの報告数は減少し、2県から2例の報告があった。都道府県別では、宮城県、秋田県から各1例であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2007年第1～41週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原微生物とする急性の呼吸器感染症である。現在ヒトからヒトへ感染して臨床的に問題となっているインフルエンザウイルスにはA香港型(A/H3N2亜型)、Aソ連型(A/H1N1亜型)、B型の3種類があり、毎年世界中で流行がみられている。日本においても、例年冬季を中心に全国的な流行が発生し、多くのシーズンにおいて年間1,000万人以上の発病者がみられている。インフルエンザの臨床経過であるが、典型例の場合は感染してから1~3日間の潜伏期間を経た後に、突然の発熱(通常は38 以上)、頭痛、倦怠感、筋肉痛・関節痛等の症状で発症し、次いで咳、鼻汁などの上気道炎症状が続く。合併症等がなければ、約1週間の経過で軽快するものの、高齢者や基礎疾患を持っている場合は、原疾患の悪化と共に二次的な細菌性肺炎を起こす場合がある。また、小児では中耳炎の合併や熱性痙攣、気管支喘息の誘発を招く場合がある。更に乳幼児を中心に、稀ではあるものの急性脳症(インフルエンザ脳症)を合併する場合があることも明らかとなってきている。以上よりインフルエンザは、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強く、また重症化することがあり、加えて様々な合併症を招く可能性があるといえる。

感染症発生動向調査では、例年最もインフルエンザの発生報告数が減少する時期をシーズンの起点及び終点としており、従ってインフルエンザシーズンは第36週から翌年の第35週までとなっている。2007年第35週に終了した2006/07シーズン(2006年第36週 ~ 2007年第35週)では、その流行は2007年第3週に始まり、流行のピークは2007年第11週であった(図1)。春季に北海道や東北地域で2シーズン連続して報告数の再上昇がみられ、沖縄県では3シーズン連続で夏季の流行がみられた(図2)。2006/07シーズンの全国約4,700カ所のインフルエンザ定点からの累積報告数は1,076,448、定点当たり累積報告数232.76であり、この定点当たり累積報告数は1999/00シーズン以降では2004/05シーズン、2002/03シーズンに次いで多かった(図3)。

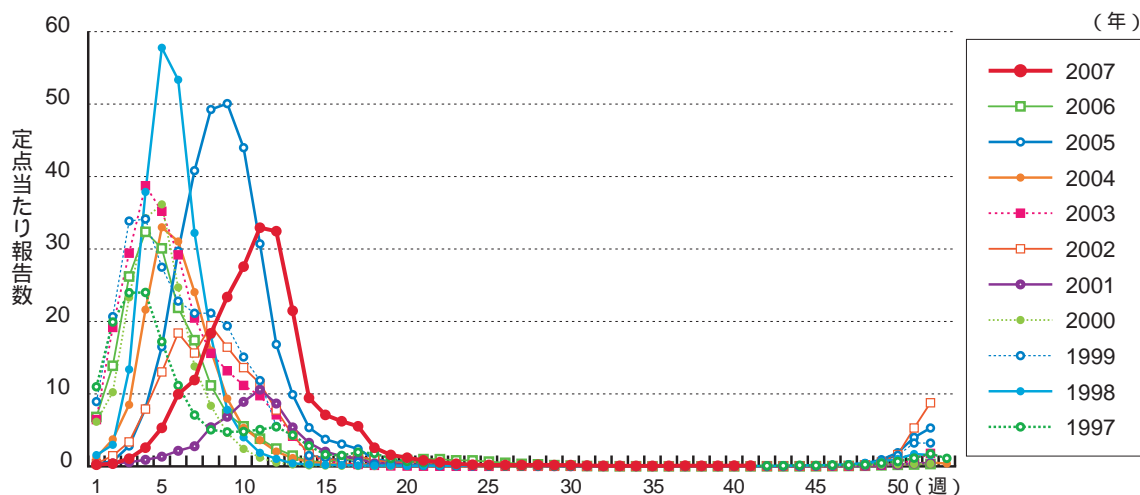


図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(1997年 ~ 2007年第41週)

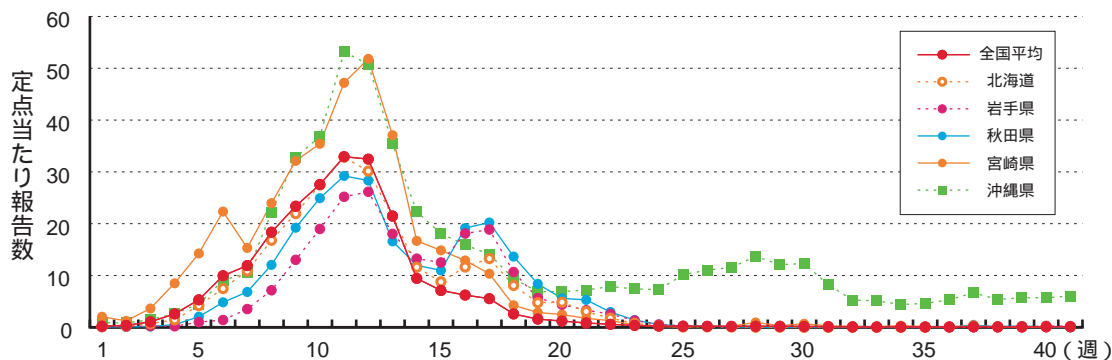


図2. 主要都道府県におけるインフルエンザの週別発生状況(2007年第1～41週)

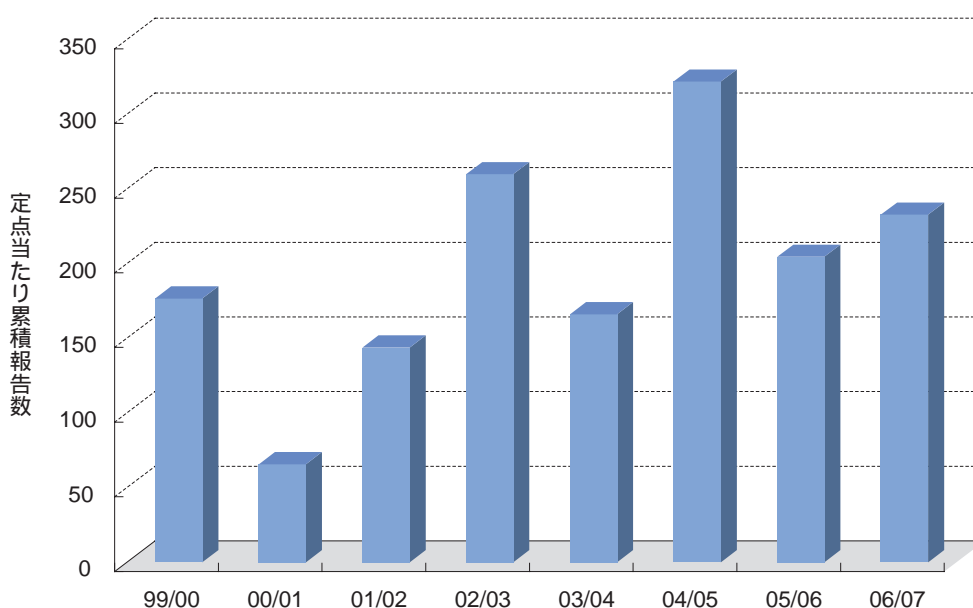


図3. 1999/00～2006/07シーズンのインフルエンザ定点当たり累積報告数年別推移

2007/08シーズンは第36週以降第41週までの6週間が経過しているが、沖縄県からのインフルエンザの発生報告数が他の地域より突出して多い状態が、2006/07シーズンから継続している(図2)。第41週のインフルエンザ定点からの定点当たり報告数は0.10(報告数470)であり、都道府県別では沖縄県(6.02)、愛知県(0.18)、静岡県(0.13)、東京都(0.08)、神奈川県(0.08)、千葉県(0.06)の順となっている(図4)。沖縄県からの第41週の患者報告数は349であり、総患者報告数の74.3%を占めている。第36週から41週までの累積報告数は2,999(定点当たり累積報告数0.40)であり、年齢別では5～9歳786例(26.2%)、0～4歳623例(20.8%)、30～39歳422例(14.1%)、10～14歳310例(10.3%)、20～29歳308例(10.3%)の順である。また患者報告数は少ないが、例年の流行期と比較して20代、30代からの報告割合が高い(図5)。第36週以降のインフルエンザウイルス分離報告は愛知県からのAH3亜型2件のみであるが、沖縄県の夏季の流行を含めた第23週以降では、総計で49件の分離報告があり、そのうち35件(71.4%)がAH1亜型であった(図6、図7)。

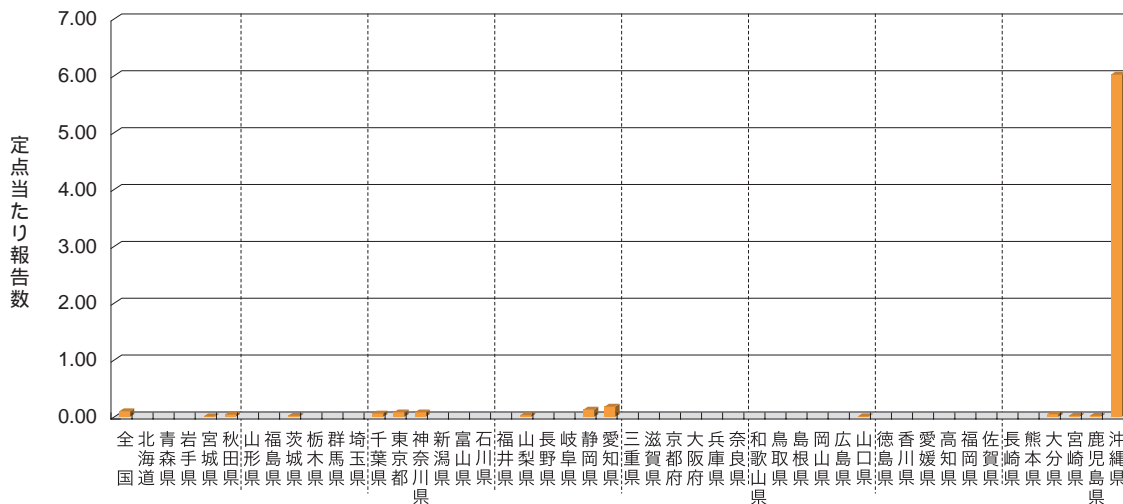


図4. インフルエンザの都道府県別報告状況(2007年第41週)

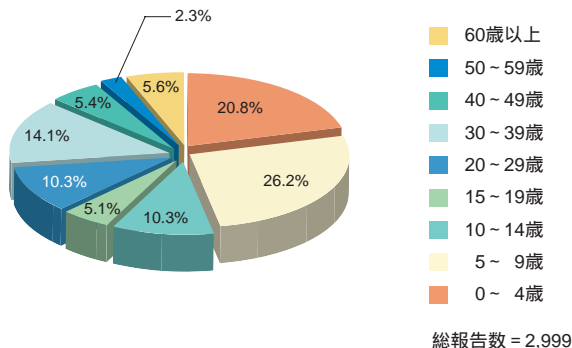


図5. 2007/08シーズンのインフルエンザ累積報告数の年齢群別割合(2007年第36 ~ 41週)

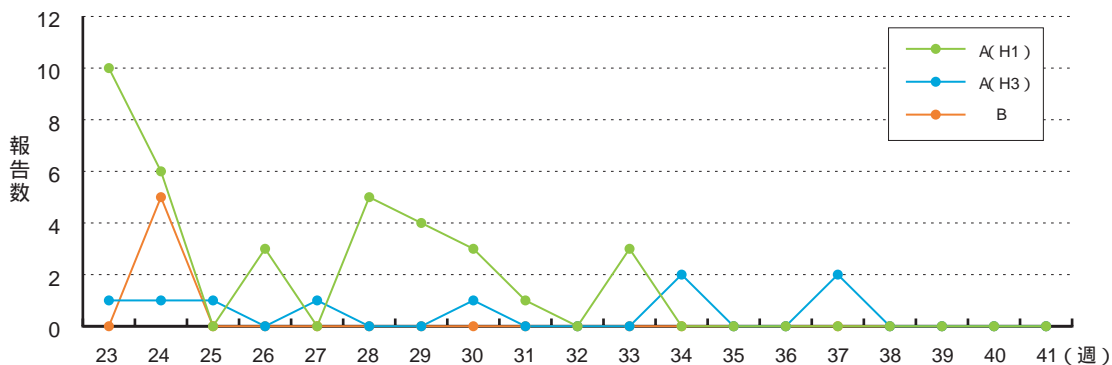


図6. インフルエンザウイルス分離報告数の週別推移(2007年第23 ~ 41週)

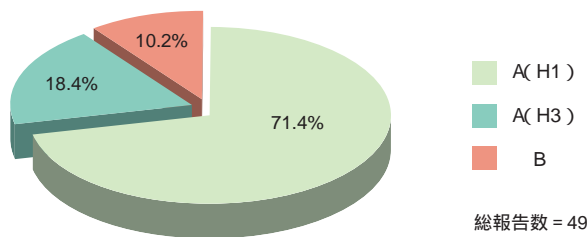


図7. インフルエンザウイルス分離状況(2007年第23 ~ 41週)

さらに沖縄県からの第23週以降のウイルス分離報告数は16件であるが、AH1は12件(75.0%)となっている。したがって、沖縄県を中心とした夏季の流行はAH1亜型が主流であり、AH3亜型とB型の報告数の合計が90%前後であった冬季及び春季の流行とは異なっていると考えられる。

沖縄県の夏季のインフルエンザの流行は収束せずに秋季である2007/08シーズンに入っても継続している。今後の同県の流行の展開と他地域への影響、他の地域での新たなインフルエンザの流行の発生等、インフルエンザの発生動向には注意深い観察が必要である。

デング熱 2007年(~ 41週) 2007年10月17日現在)

デング熱は、デングウイルスが感染しているネッタイシマカやヒトスジシマカに刺されることによって感染する感染症である。ヒトからヒトに直接感染することはない、ヒト 蚊 ヒトで感染が成立する。デングウイルスは熱帯・亜熱帯のほとんどの国に存在し、特に、東南アジア、インド亜大陸・南アジア、中南米では流行を繰り返している他、最近では台湾などでも流行が認められている。現在、日本国内にヒトスジシマカは生息しているが、デングウイルスは常在しないので、国内での感染はない。しかし、流行地から感染者や航空機内の感染蚊などによってウイルスが持ち込まれ、日本においても流行を起こす可能性がある。

デング熱は、一過性の熱性疾患である「デング熱(狭義)」と、重症型の「デング出血熱」に分けられる。また、不顕性感染も多いと推測されている。「デング熱」は、感染後3~8日の潜伏期を経て、発熱で発症し、頭痛、眼窩痛、筋肉痛、関節痛を伴う。発症後3~4日後から胸部、体幹に発疹が出現し、四肢、顔面へ広がる。これらの症状は通常1週間程度で消失する。一方、「デング出血熱」は、「デング熱」とほぼ同様に発症するが、発症後2~7日の解熱し始めた頃に、血漿漏出と出血症状が出現する。患者は不安・興奮状態となり、発汗し、四肢は冷たくなる。胸水や腹水が貯留し、皮膚の点状出血、さらに10~20%で鼻出血や消化管出血などの出血症状がみられる。血漿漏出の進行によって、循環血液量が減少してショック状態となることがあり、デング出血熱の中でもデングショック症候群と呼ばれる。

デング熱(デング出血熱を含む)の発生動向については、感染症法の施行(1999年4月)により、四類感染症に規定され、診断したすべての医師に届け出が義務づけられている。

感染症法のもとで2006年までに報告されたデング熱は1999年(4~12月)9例、2000年18例、2001年50例、2002年52例、2003年32例、2004年49例、2005年74例、2006年58例であった。年毎の報告数の変動は、渡航地域における流行状況が反映される以外に、増加については、全数届出疾患であることへの認識の向上や、検疫所における検査体制の整備などの影響が考えられる。2003年の一時的な減少については、重症急性呼吸器症候群(SARS)発生による流行地域への渡航の減少が考えられる。

2007年の報告数は、第41週(2007年10月14日診断分)までに75例となり、感染症法施行以降の年間報告数としては、最多となった(図1)。75例のうち、狭義のデング熱は71例であり、デング出血熱は4例であった。

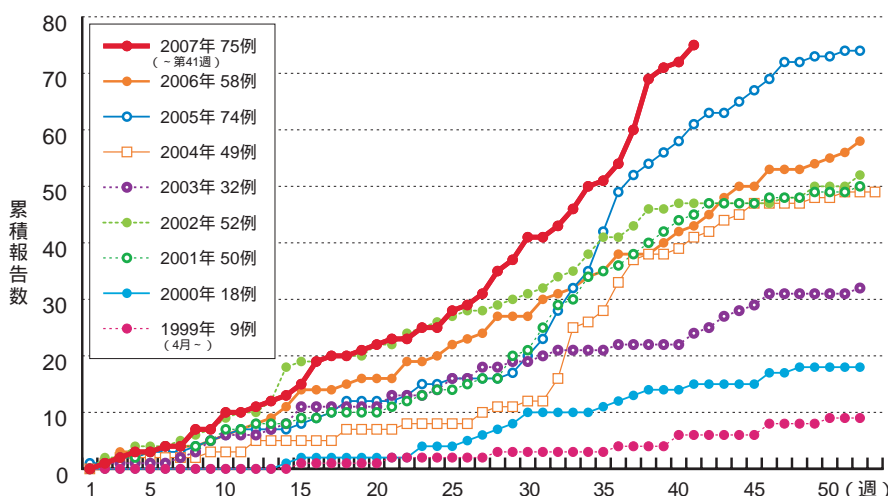


図1. デング熱の累積報告数の年別推移(1999年4月~2007年第41週)

性別では男性44例、女性31例であり、年齢の中央値は27歳（男性：27歳（4～67歳）、女性：27歳（15～78歳））であった。報告例の発症月は、夏季休暇による渡航者増加の影響を受けて例年7～9月に発症者が増加する傾向が認められるが、2007年においても9月（17例）、8月（13例）、7月（10例）の順に多い（図2）。75例の感染地域は、アジアが67例（89%）、中南米7例、オセアニア1例であった。アジアの中では例年インドネシア、フィリピン、インド、タイなどが多いが、2007年においても同様であり、インドネシア25例、フィリピン9例、カンボジア8例、インド7例、タイ7例（複数国名記載分を含む）が多かった（表）。特にインドネシアでは、春季の流行が伝えられており、2007年3～4月は、感染地をインドネシアとする報告が多かった。またインドネシアの22例のうち14例には、詳細地域としてバリ島の記載があった。中南米を感染地域とする7例のうち、9月を発症月とする3例はいずれもジャマイカが感染国とされており、現地でのハリケーン後の大流行が報じられている。

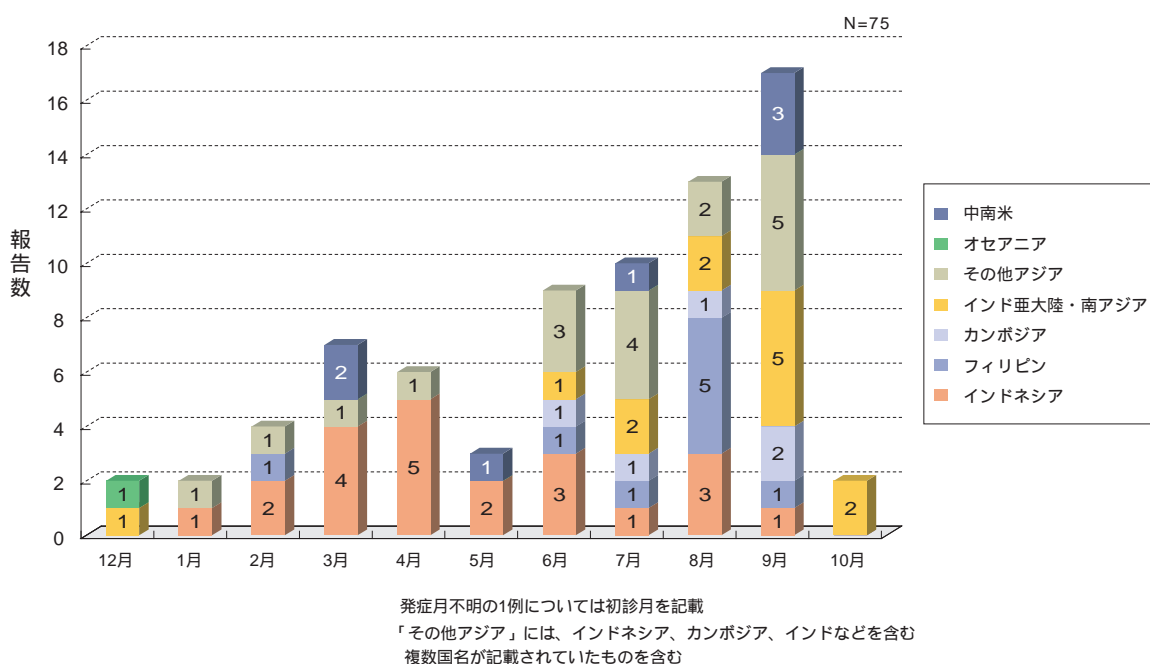


図2. デング熱の発症月別・感染地域別発生状況(2007年第1～41週)

表. デング熱の感染国(2007年第1 ~ 41週)

		N=75
アジア (67例)	インドネシア	22
	フィリピン	9
	インド	6
	カンボジア	5
	タイ	4
	マレーシア	3
	バングラデシュ	3
	ベトナム	2
	ネパール	2
	シンガポール	1
	スリランカ	1
	ラオス	1
	ミャンマー	1
	東ティモール	1
	タイ・カンボジア	3
	インドネシア・インド	1
インドネシア・ベトナム	1	
インドネシア・中国	1	
オセアニア (1例)	サモア	1
中南米 (7例)	ジャマイカ	3
	ブラジル	2
	ボリビア	1
	ホンジュラス	1

2007年のデング熱の報告数は、1999年4月の感染症法施行以降最多の年間報告数となっており、今後も流行地域への渡航には注意が必要である。デング熱の治療としては、抗デングウイルス薬は存在せず、疾患特異的な治療方法はない。したがって「デング熱」、「デング出血熱」ともに、対症療法が中心となる。また、ワクチンも存在しない。そのため、熱帯・亜熱帯地域への渡航に際しては、現地でのデング熱の流行状況を十分に把握し、ネットアイスマカやヒトスジシマカは日中に活発に吸血するので、流行地では長袖・長ズボンの着用、昆虫忌避剤の使用などによって、特に日中に蚊に刺されないよう予防対策を行う必要がある。また、帰国時に発熱などデング熱が疑われる症状がある場合には検疫所に相談すること、帰国後に症状があり医療機関を受診する際には渡航歴を伝えることが、適切な診断・治療のために重要である。医療機関等におけるデング熱の検査については、必要に応じて一部の地方衛生研究所または国立感染症研究所に依頼することができる。

デング熱の動向については、病原微生物検出情報 (IASR) 特集「デング熱・デング出血熱輸入例 2007年7月現在」(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/28/330/tpc330-j.html>) を併せてご参照ください。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

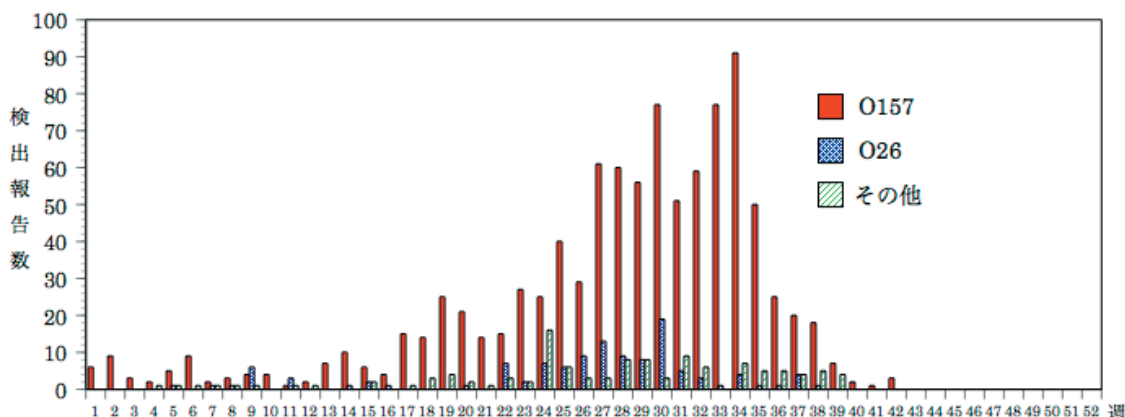
(2007年10月18日現在報告分)

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2007年

2007年の検出総数は1,204件で、O157が37都道府県から969件、O26が23都道府県から117件、その他の血清型が26都道府県から118件報告されている。

直近の4週間(2007年第38～41週)では、O157が大阪府9件、福岡県6件、富山県、岐阜県、熊本県各3件、神奈川県2件など8府県から28件、O26が北海道から1件、その他の血清型が東京都から3件、大阪府、福岡県から各2件など5都府県から9件報告されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2007年 (病原微生物検出情報: 2007年10月18日現在報告数)

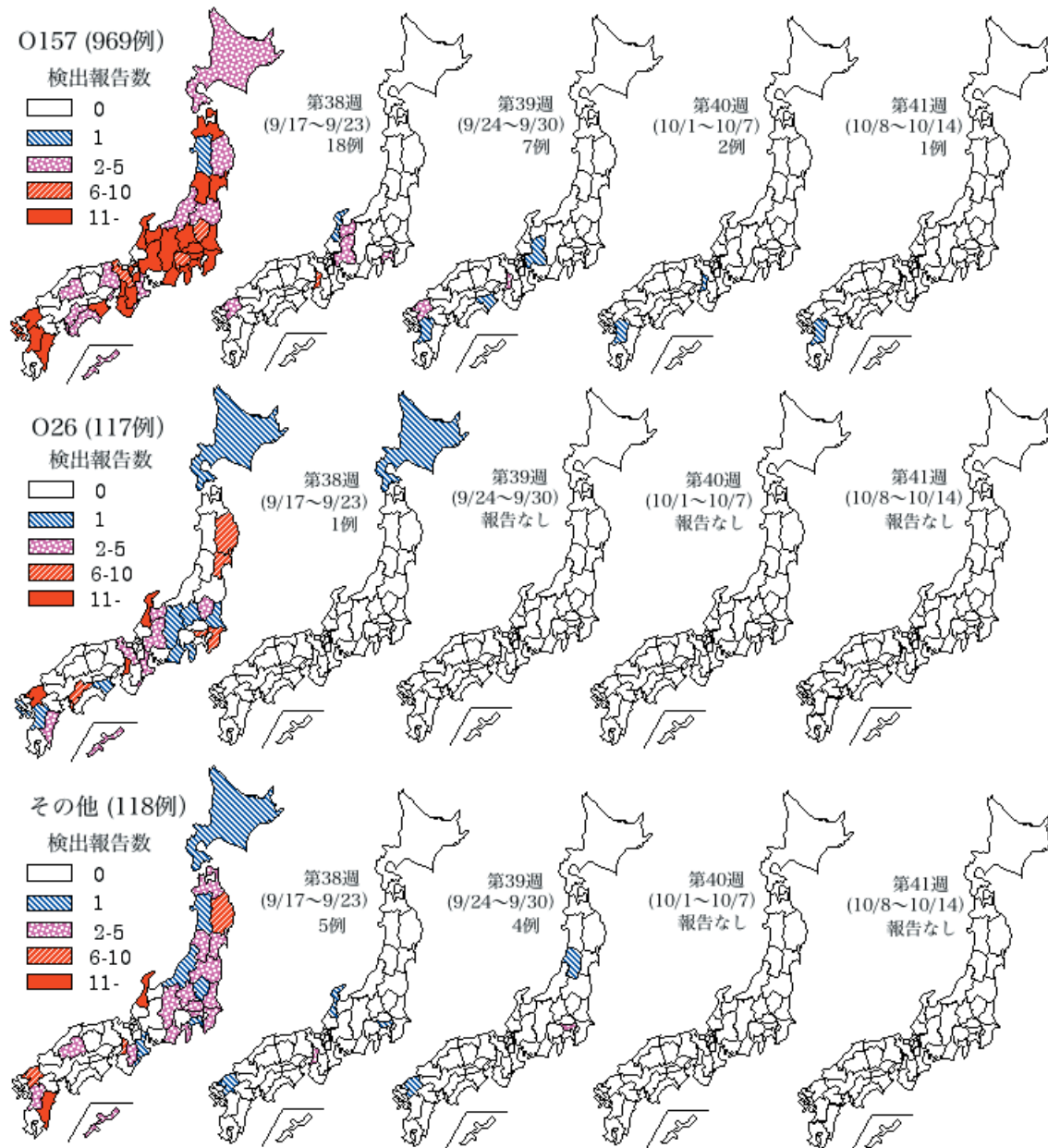


*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2007年

(病原微生物検出情報：2007年10月18日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

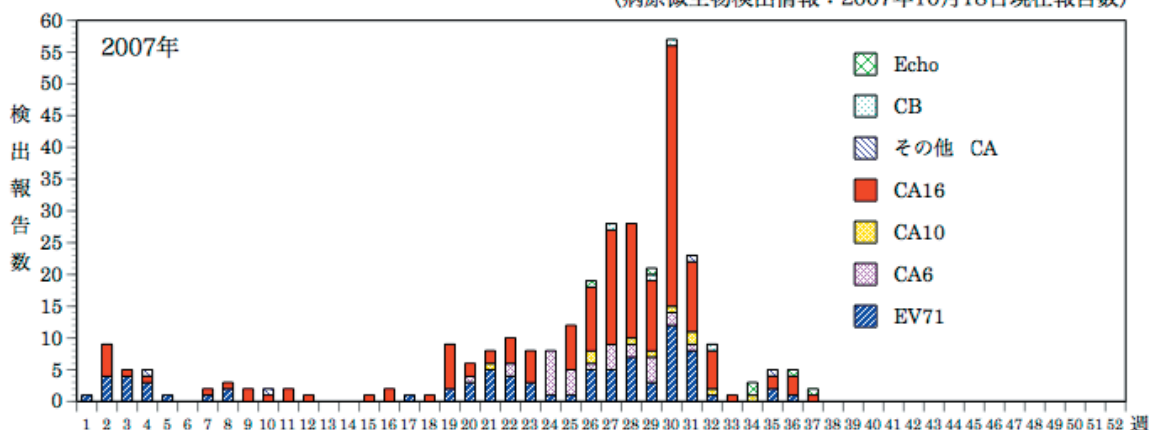


手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2007年

2007年は第19週以降報告が増加している。エンテロウイルス71型(EV71)が20府県から80件、A群コクサッキーウイルス(CA)16型が17都府県から168件、CA6が10府県から28件、CA10が5県から10件報告され、その他のCAではCA9が3県から3件、CA5が1県から1件報告されている。第30週に和歌山県からCA16が30件報告されている。

週別手足口病患者からのエンテロウイルス分離・検出報告数、2007年

(病原微生物検出情報：2007年10月18日現在報告数)



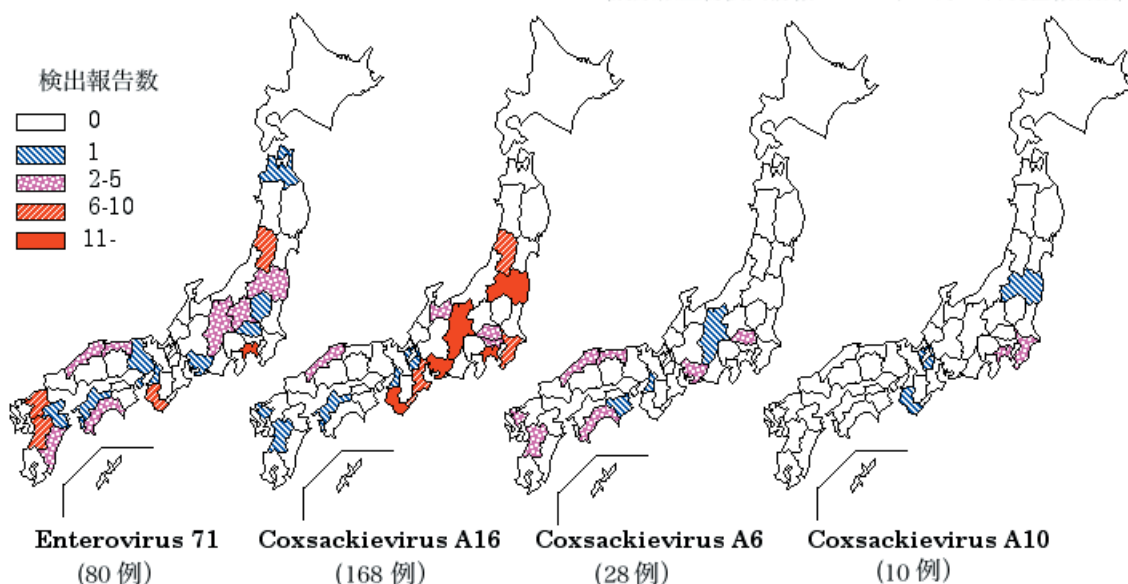
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別手足口病患者からのエンテロウイルス71型、コクサッキーウイルスA16型、コクサッキーウイルスA6型、コクサッキーウイルスA10型分離・検出報告状況、2007年

(病原微生物検出情報：2007年10月18日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



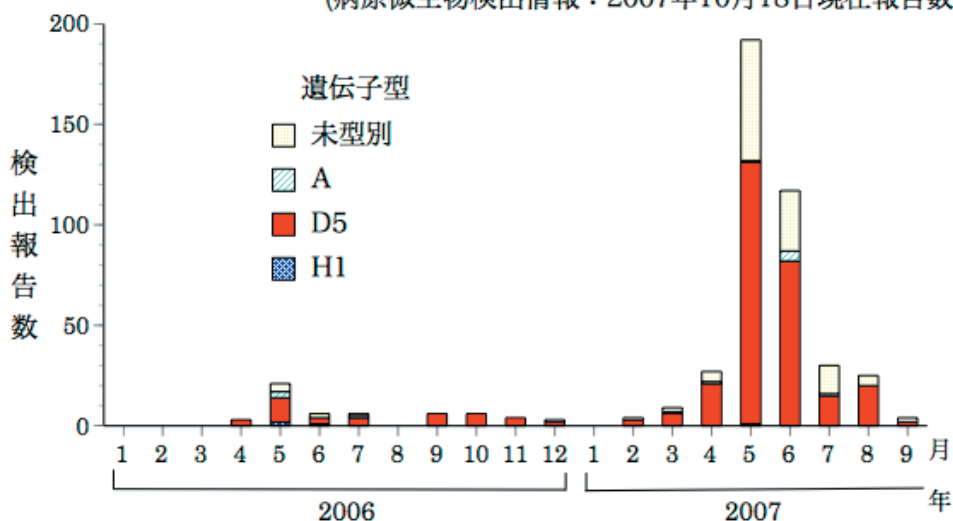
Infectious Agents Surveillance Report

麻疹ウイルス 2007年

2007年2～9月に28都道府県から麻疹ウイルスの分離・検出が408件報告されている。遺伝子型別まで実施された289件中279件ではD5型が検出されており、他にはA型9件(ワクチン接種後2週間以内に採取された検体から)とH1型1件(中国から帰国して5日後に発症した患者から)が検出されている。

D5型は2006年4～7月に千葉県と茨城県、9～12月に沖縄県から報告されていた。2007年は5月をピークに25都道府県から報告されており、8月には大分県7件(本号17ページ「速報」参照)、北海道4件、大阪府3件、神奈川県、佐賀県各2件、千葉県、沖縄県各1件、9月には北海道、大阪府から各1件が報告されている。

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2006年1月～2007年9月
(病原微生物検出情報：2007年10月18日現在報告数)

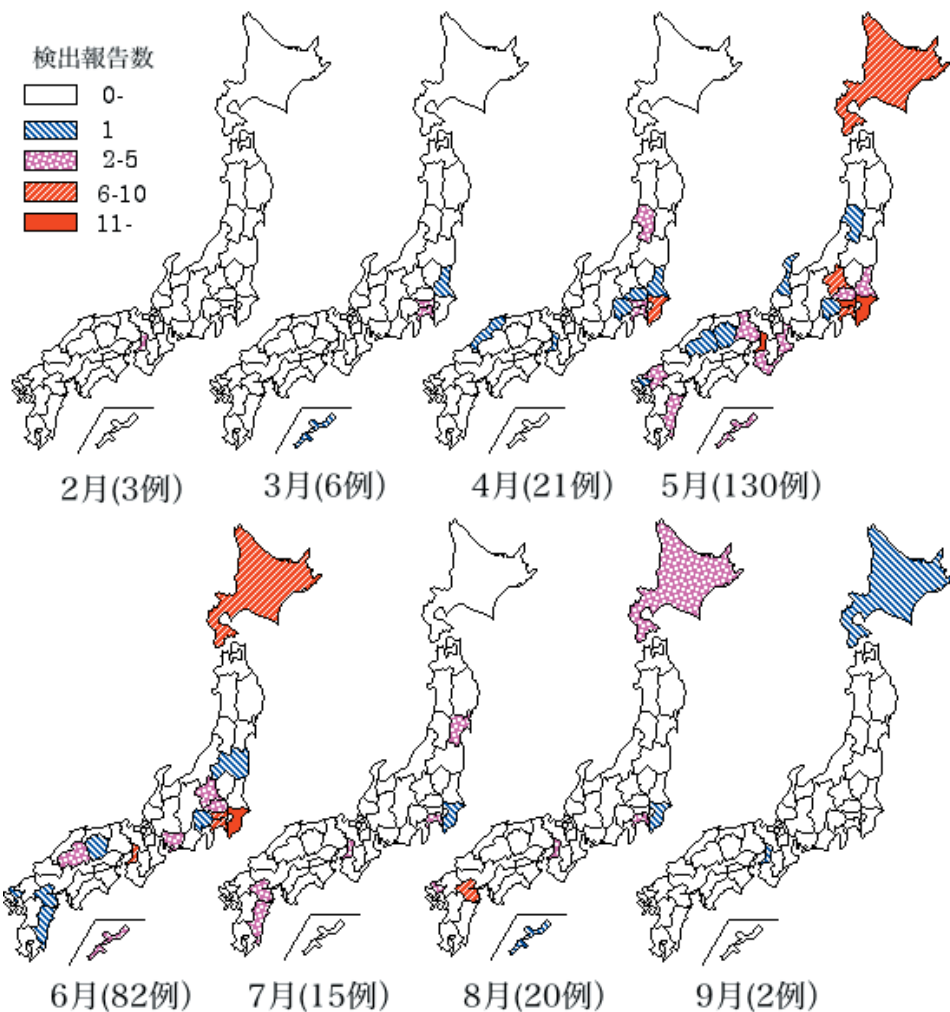


*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

月別都道府県別麻疹ウイルスD5型分離・検出報告状況、2007年
(病原微生物検出情報：2007年10月18日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report



大分県の麻疹の流行状況

1. 患者の発生状況

麻疹は2005年に過去最低の患者報告数となったが、その後2006年、2007年と患者報告数は微増傾向にある。2007年の感染症発生動向調査の定点報告(小児科定点36、基幹定点11)では、麻疹が2月および5月～8月にかけて、12名報告された。成人麻疹は5年ぶりの報告で、5月～8月にかけて5名報告された。大分県の麻疹の発生時期は通常3月下旬～7月上旬にかけてであるが、本年の流行は8月まで続き、例年より遅い流行であった。

大分県は、2007(平成19)年5月28日から大分県医師会の協力を得て、県内の医療機関を対象に「麻疹発生全数調査」を開始した。これは、カタル症状、発熱、コプリック斑、発疹などの臨床症状から麻疹を疑われる患者を、医療機関が患者の同意を得た上、県民保健福祉センターや保健所へ報告するシステムである。また、診断が不確実な場合は、保健所を通じて県衛生環境研究センターで検査を実施することとなっている。

9月末現在までに51名の患者の報告があった。この中には感染症発生動向調査の届出患者も含まれる。年齢別では、14歳以下が18名、15～19歳が15名、20代が12名、30代が3名、40代が1名、50代が2名であった。ワクチン接種歴がある人は15名であった。報告後に他の疾患と診断された事例もあるが、全数報告は定点報告の約3倍の報告数であり、麻疹の流行の実態がより正確に把握できたと思われる。例えば、県外からの学生の帰省中、もしくは県外から県内へ出張中や合宿中に発症した事例や、家族内で感染した事例などが報告された。また、保健所等や医療機関が感染拡大防止策を講じることができるなどの効果もあった。

2. ウイルスの検出状況

全数調査の医療機関から20件、感染症発生動向調査の定点から1件の検査依頼があった。

このうちPCR検査で陽性であった検体は11件、Vero/hSLAM細胞を用いた分離で陽性であった検体は6件であった。分離はいずれも細胞1代で陽性となった。細胞で麻疹ウイルスが分離された検体は、いずれもPCR検査でもウイルス遺伝子が検出された。ウイルスの遺伝子型はすべてD5型であった。

3. まとめ

今シーズンの流行は終息に向かいつつあると思われるが、全国の発生状況をみると、今後とも注意深い観察が必要である。近年、麻疹患者は急速に減少しつつあり、麻疹の撲滅は目前となっている。今後とも行政と医療機関が協力して、ワクチン接種の強化とともに麻疹の全数調査を継続し、麻疹の排除を目指したい。

大分県衛生環境研究センター 小河正雄 長岡健朗 吉用省三 淵 祐一
大分県健康対策課 辛蔦淳子

(IASR 2007年11月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

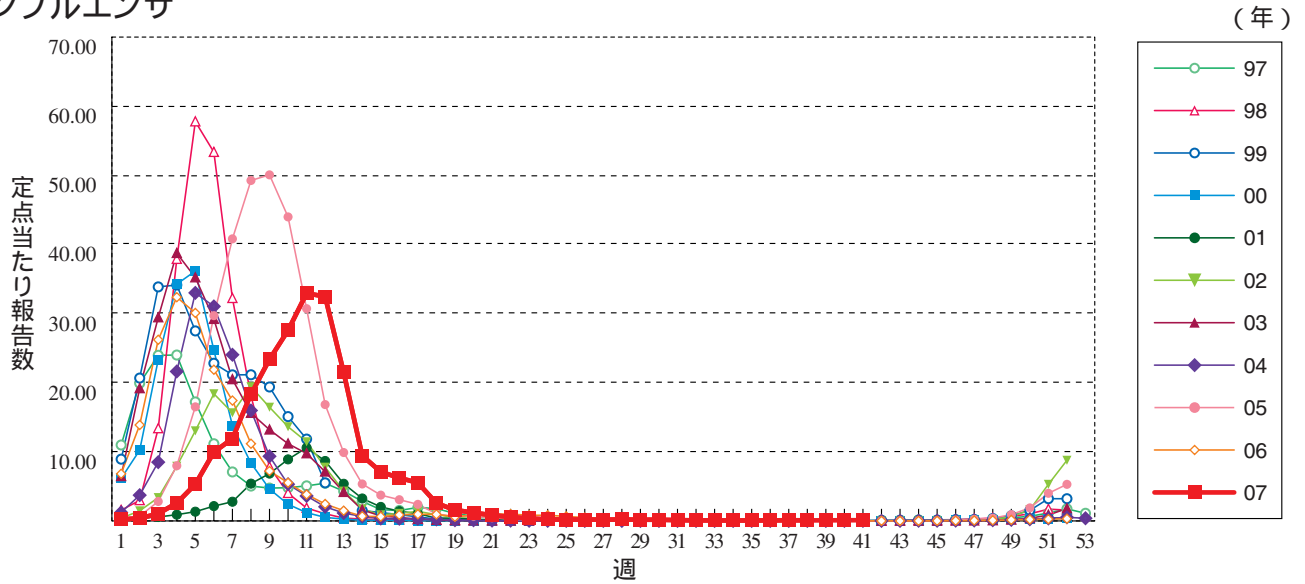


感染症の話

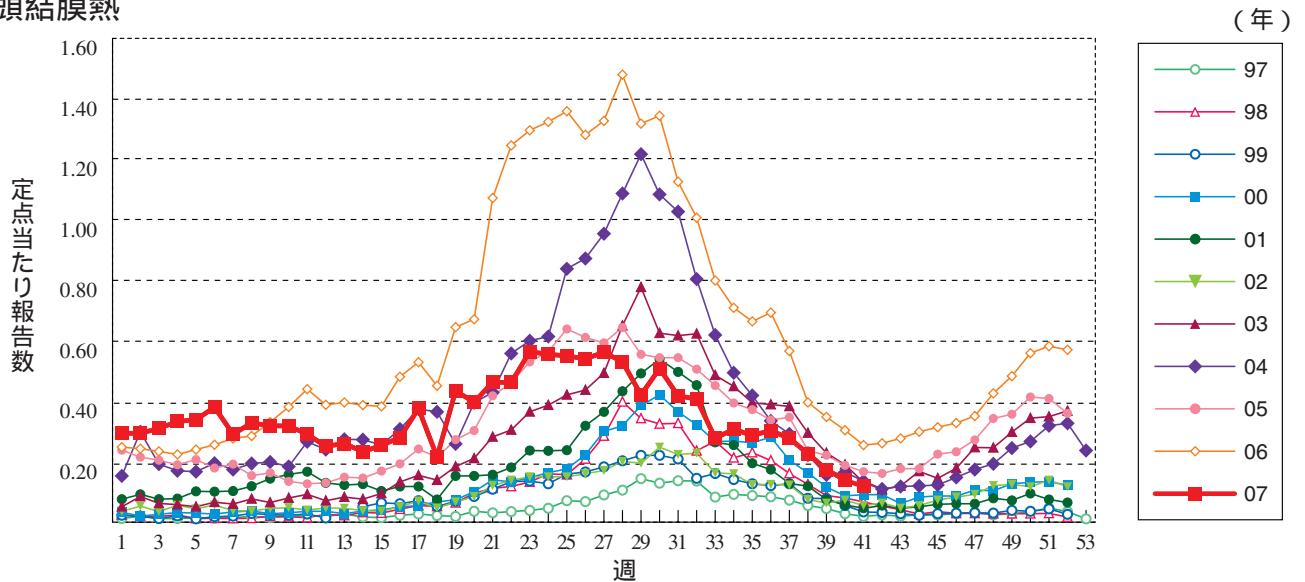
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(41週)

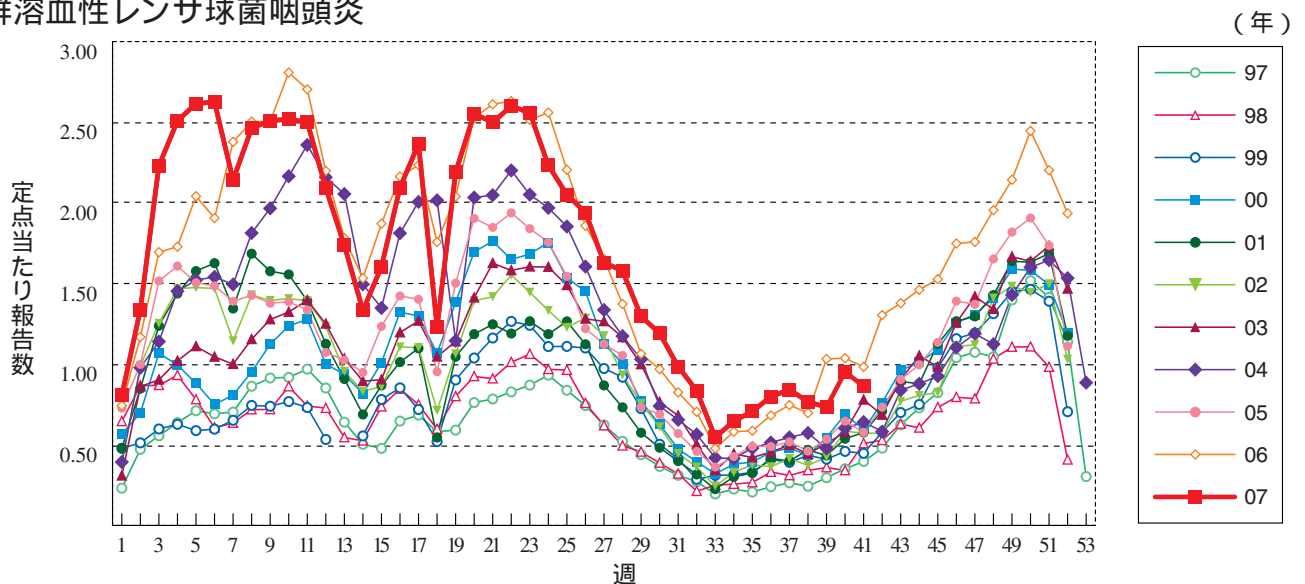
インフルエンザ



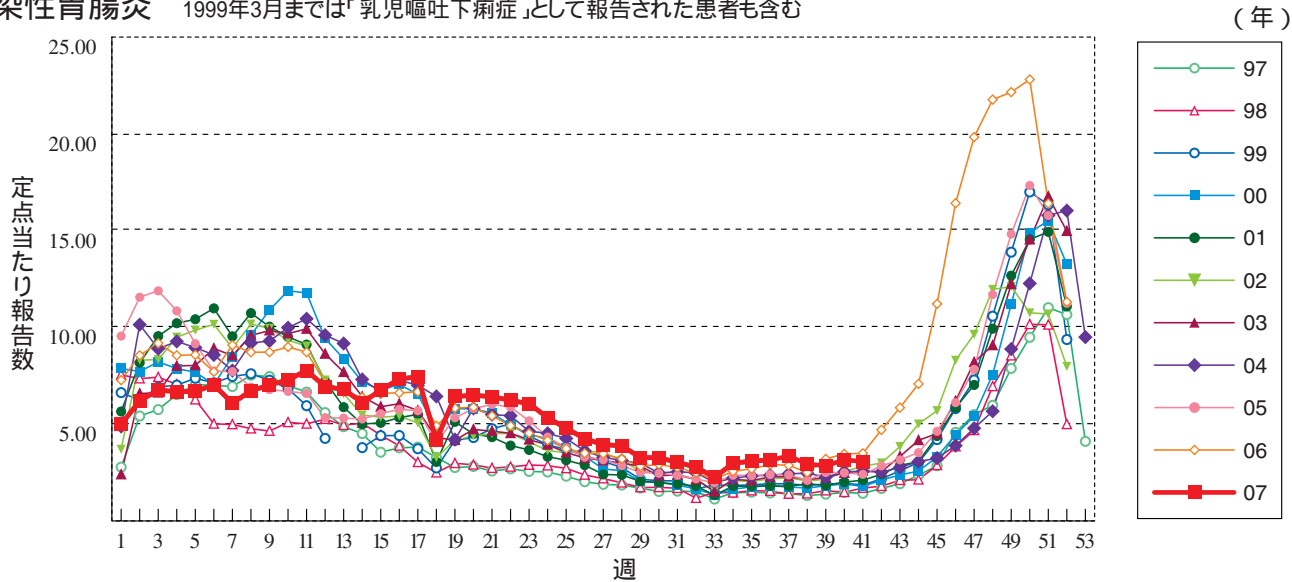
咽頭結膜熱



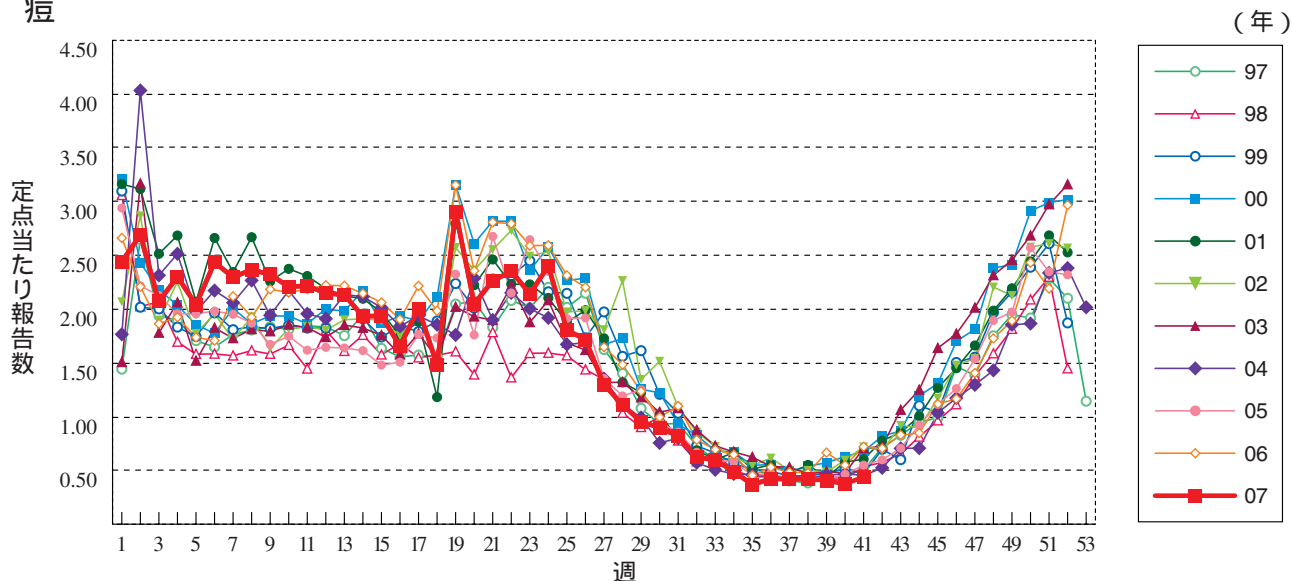
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



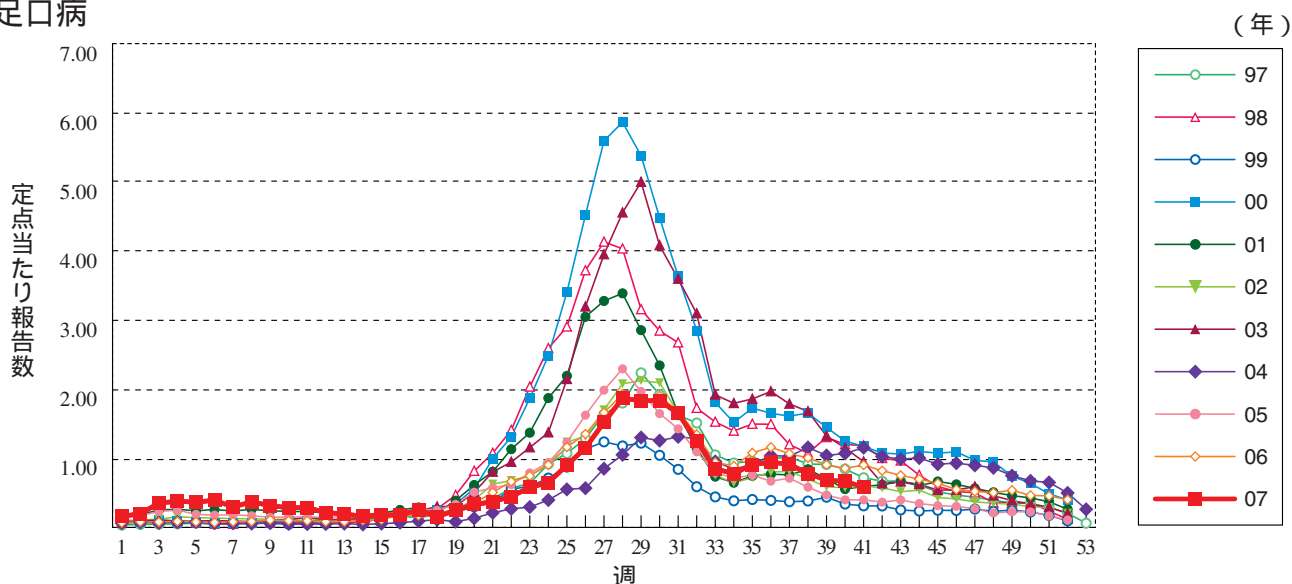
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



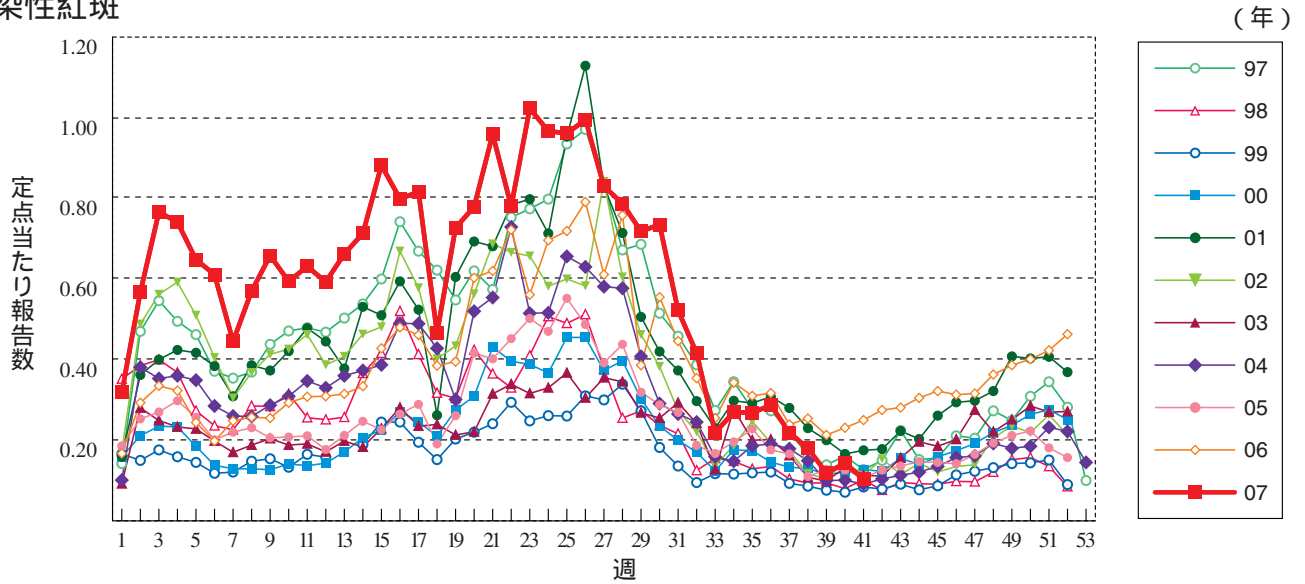
水痘



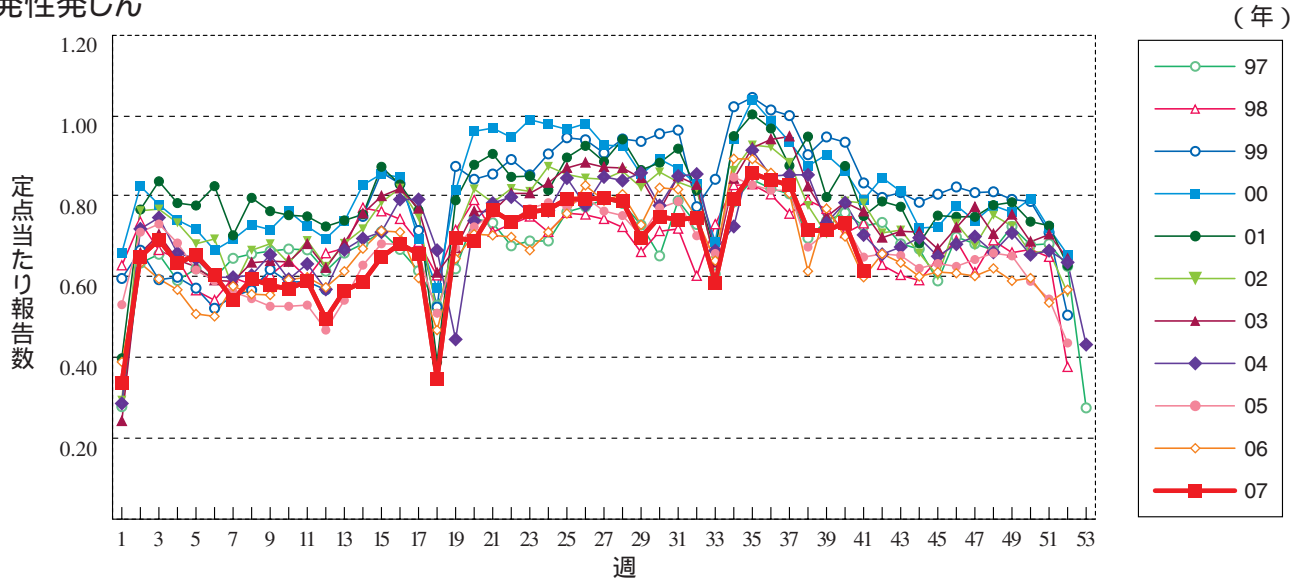
手足口病



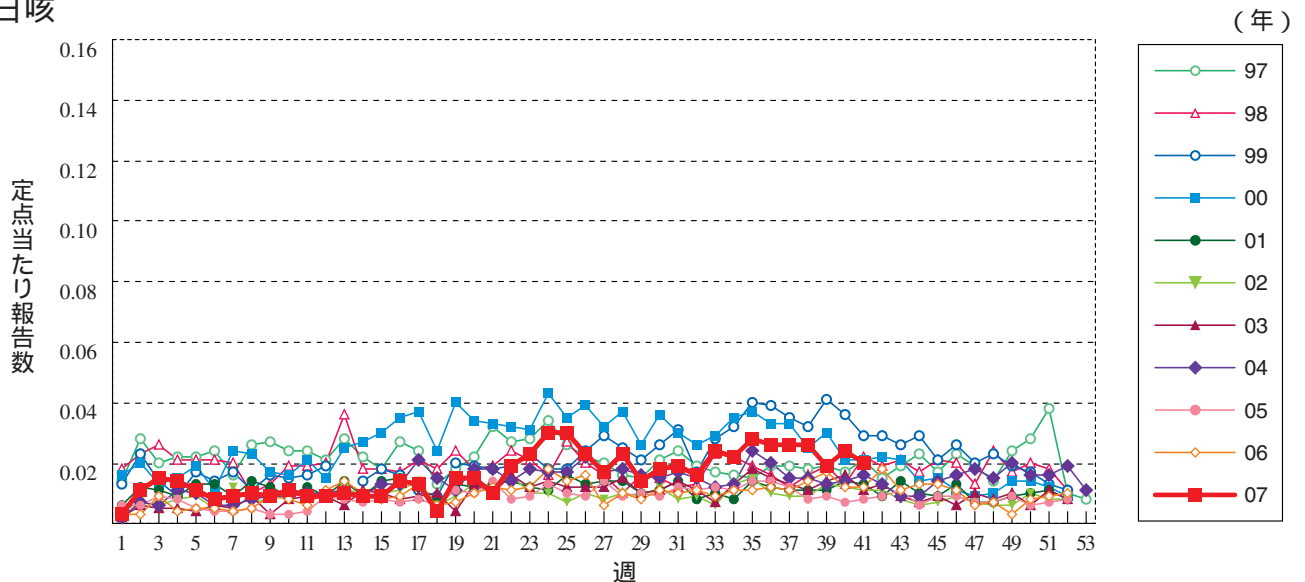
伝染性紅斑



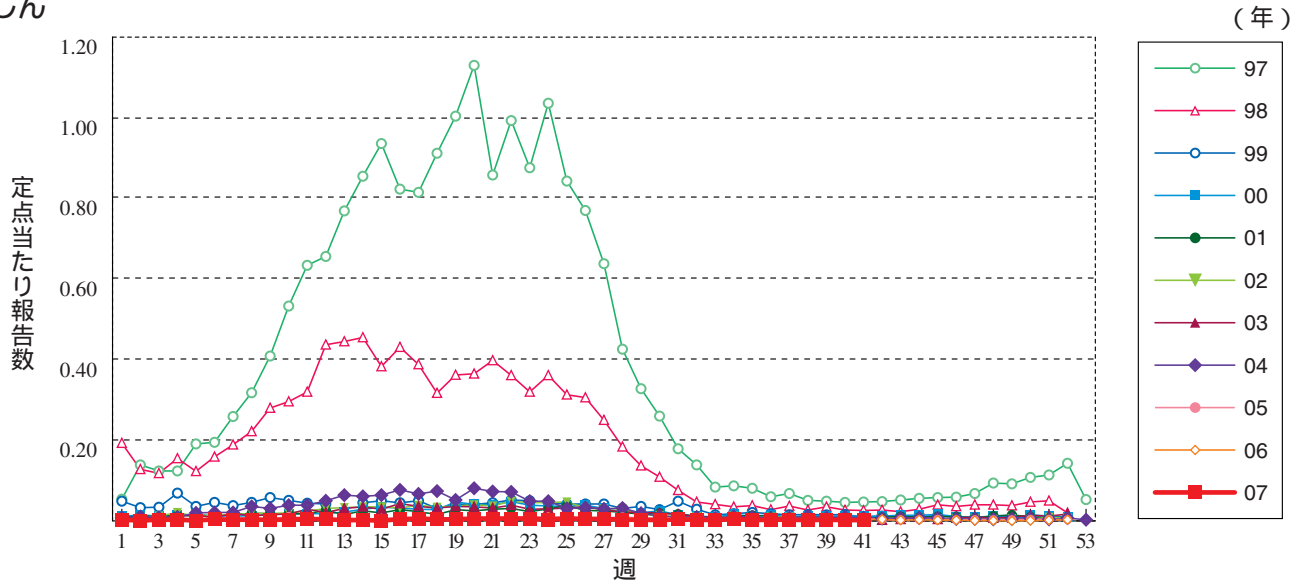
突発性発しん



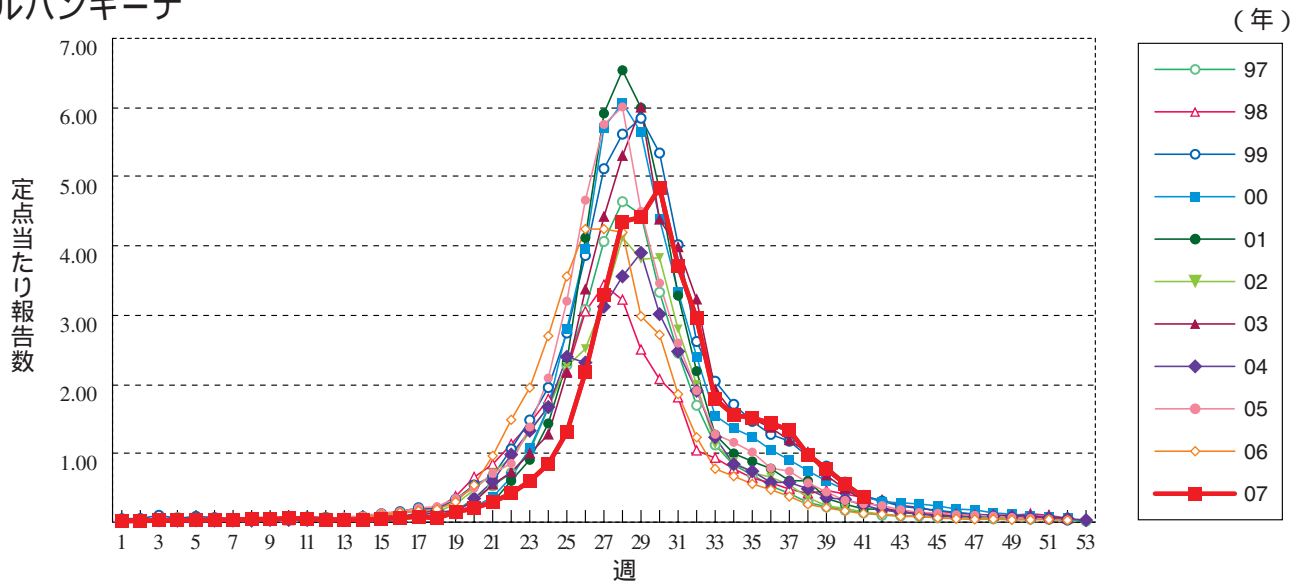
百日咳



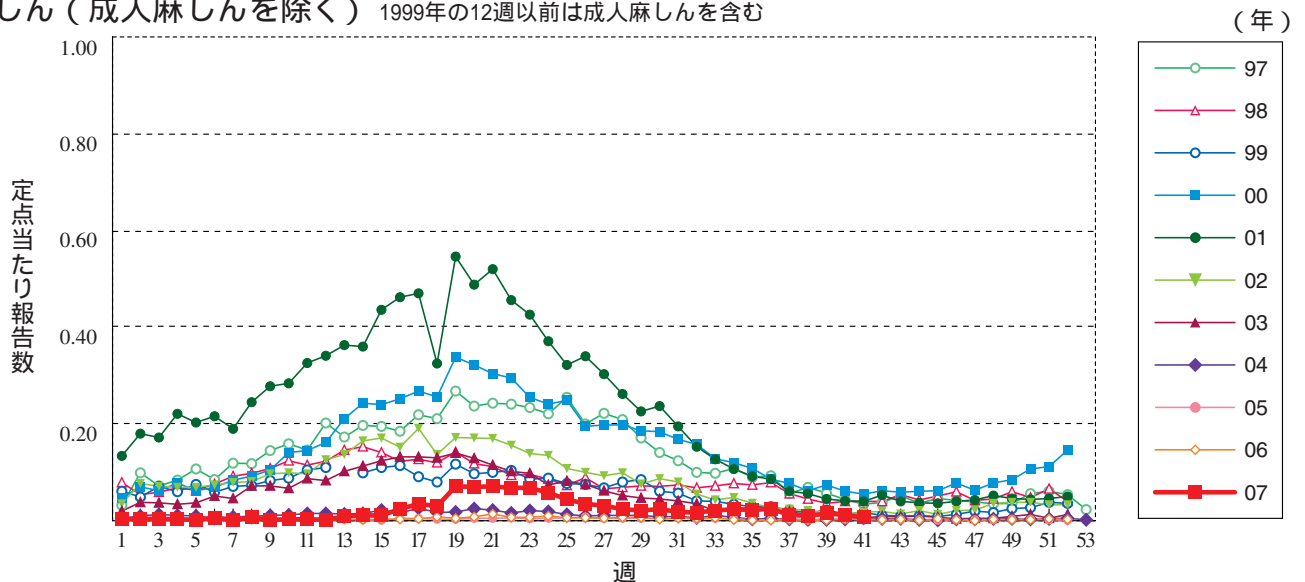
風しん



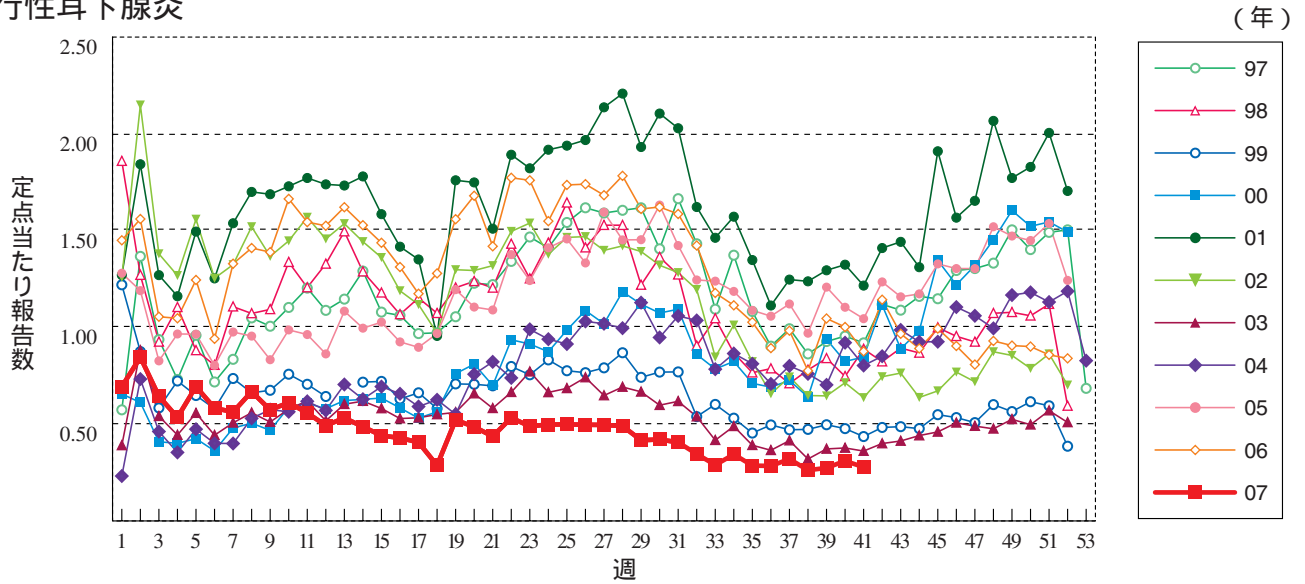
ヘルパンギーナ



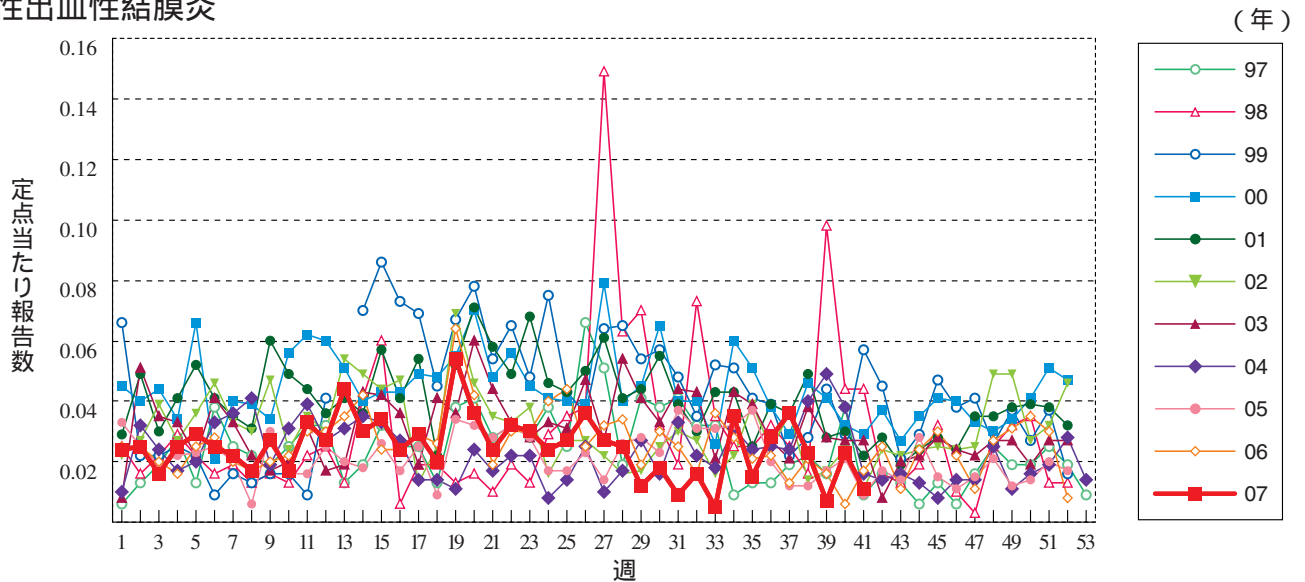
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



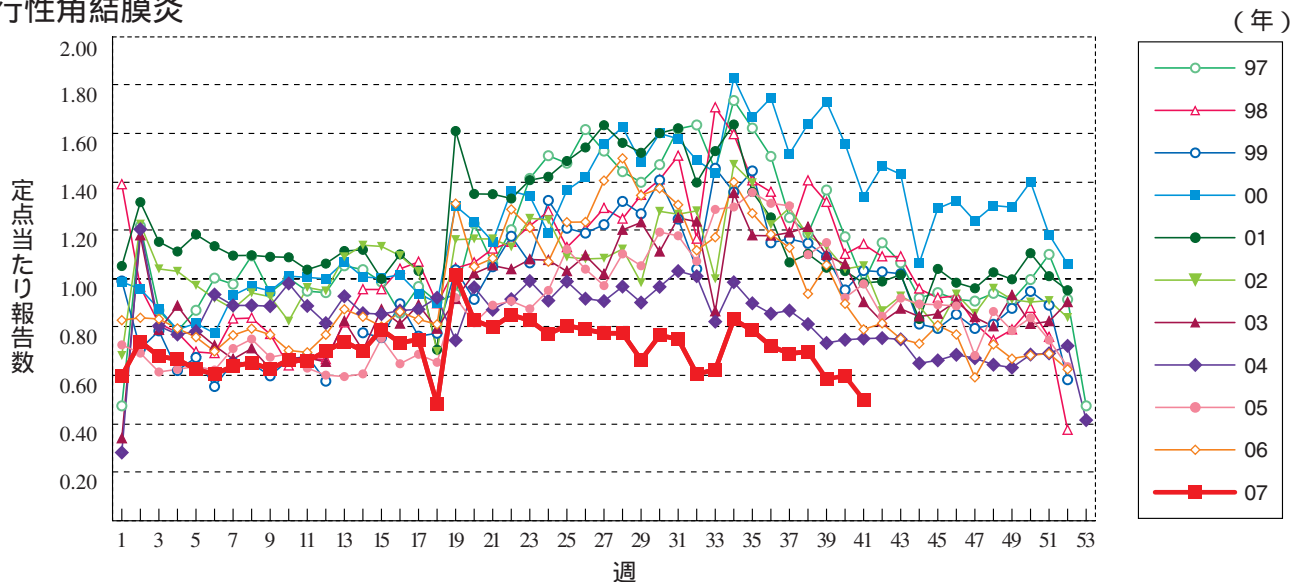
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

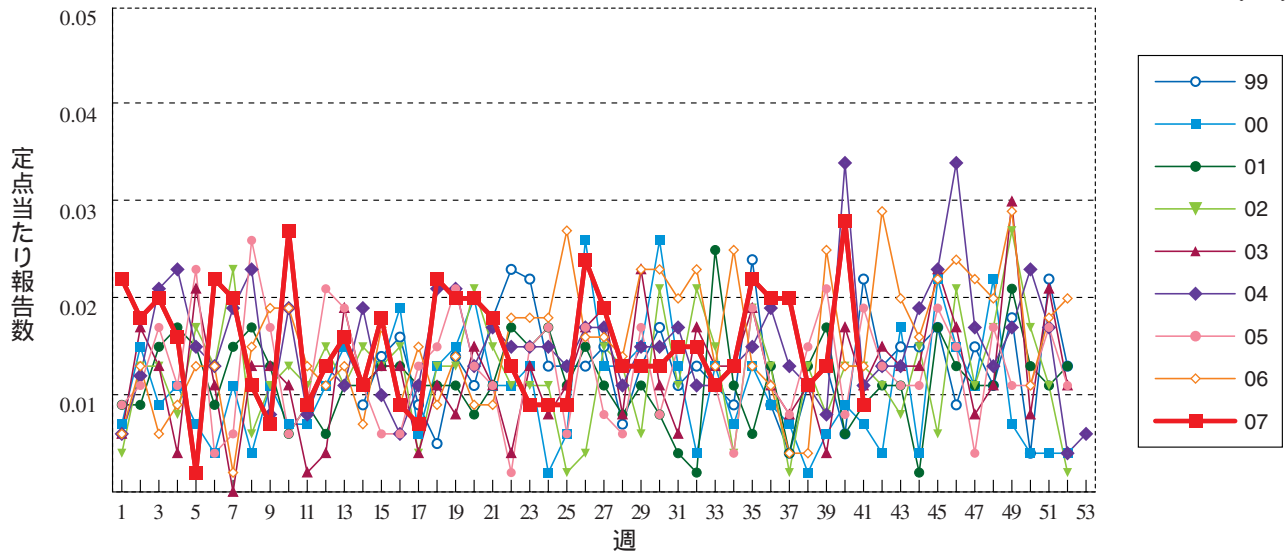


流行性角結膜炎



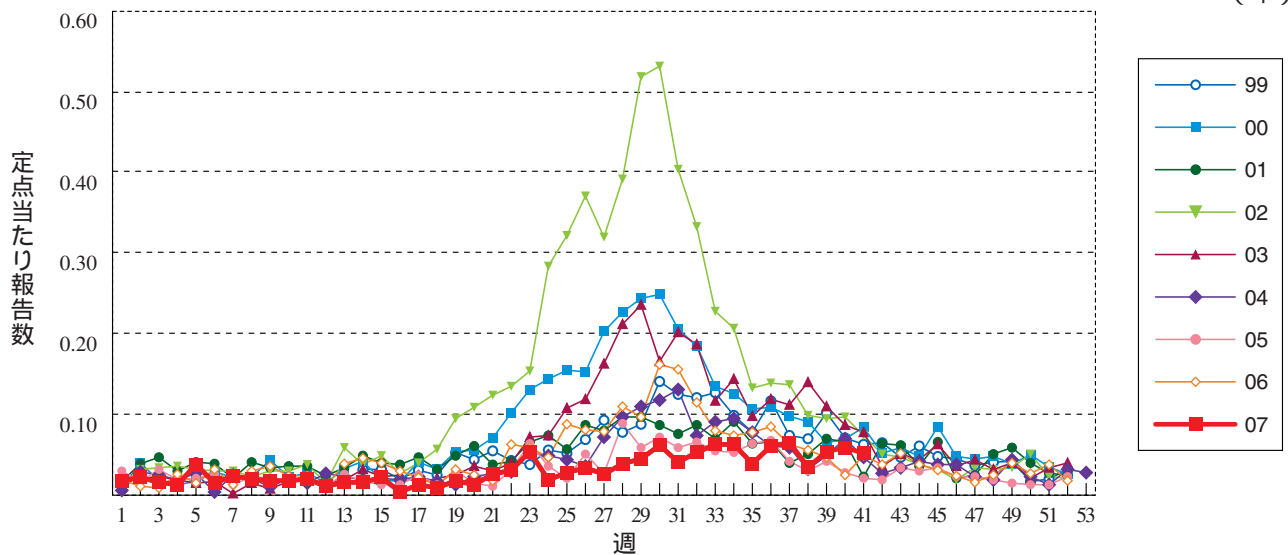
細菌性髄膜炎

(年)



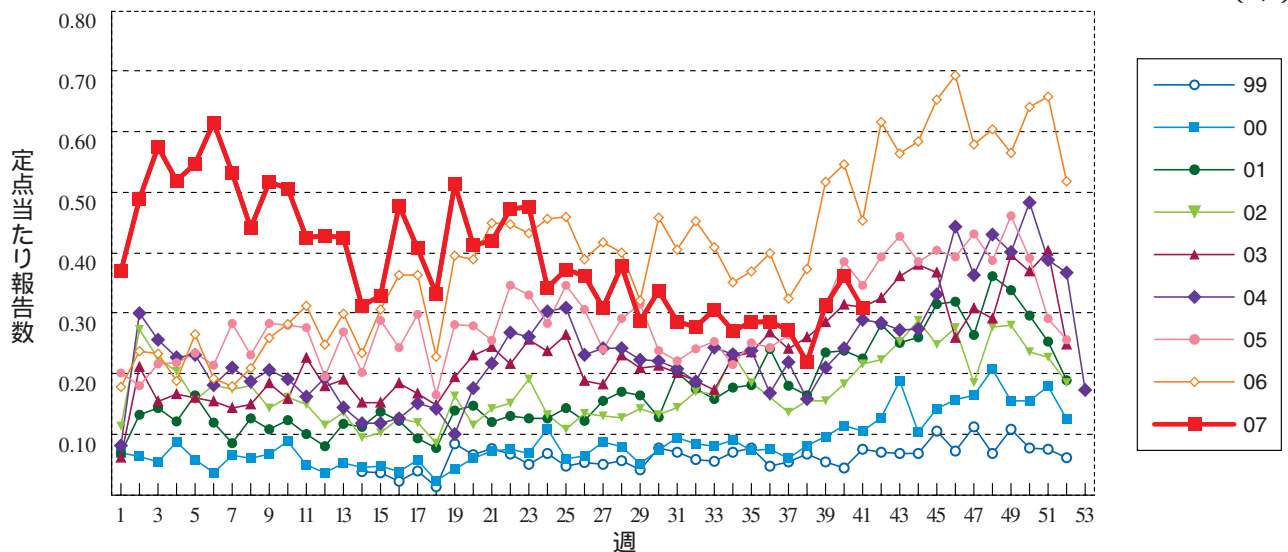
無菌性髄膜炎

(年)

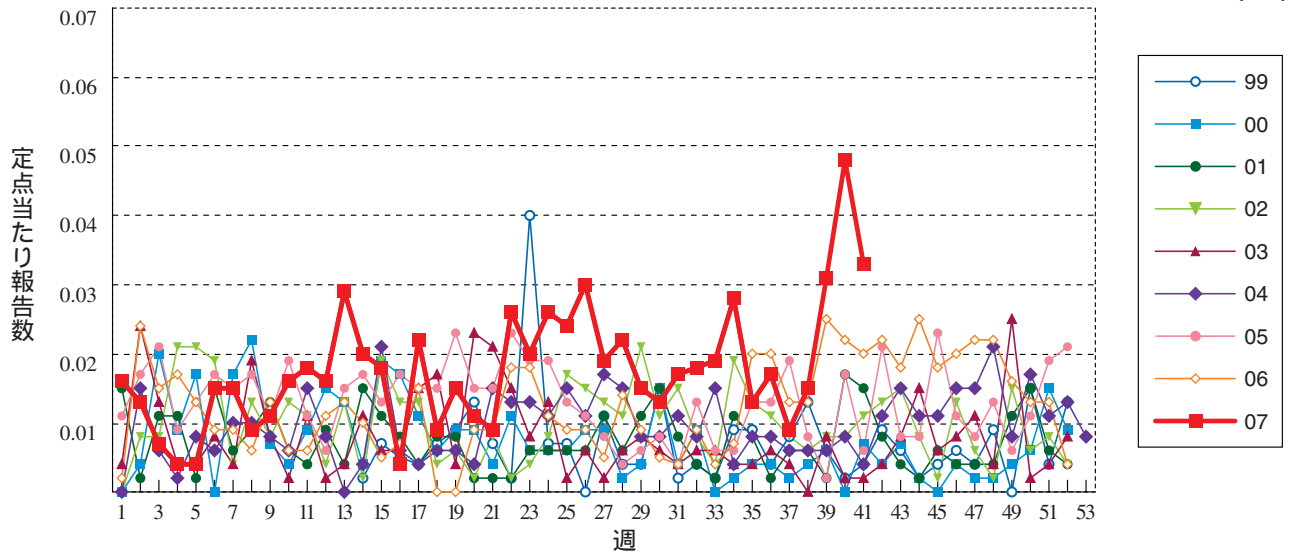


マイコプラズマ肺炎

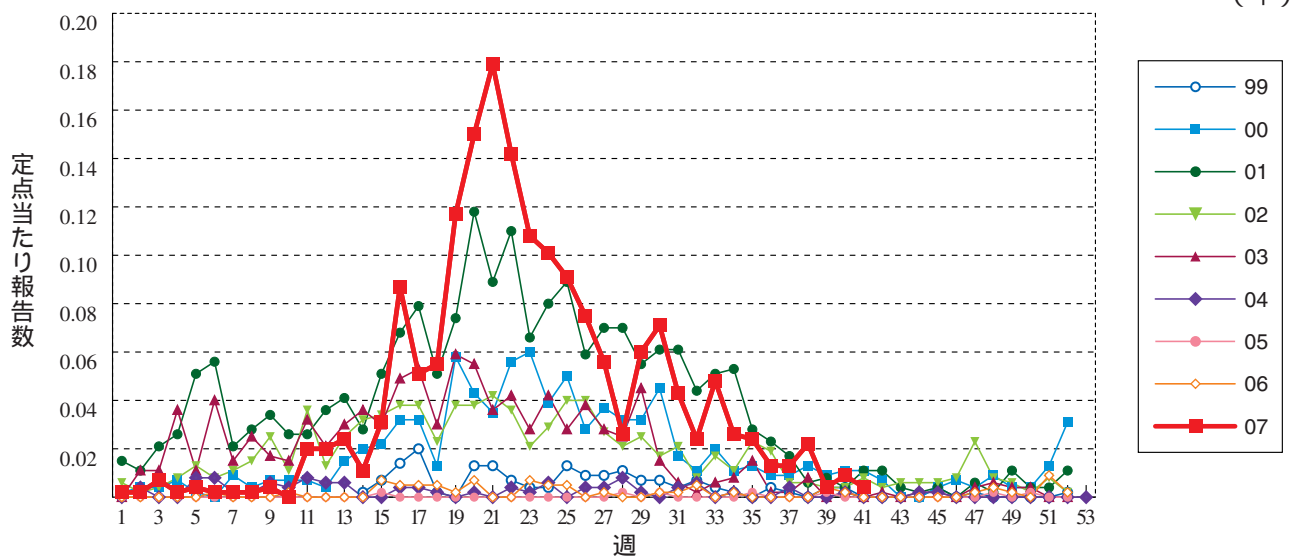
(年)



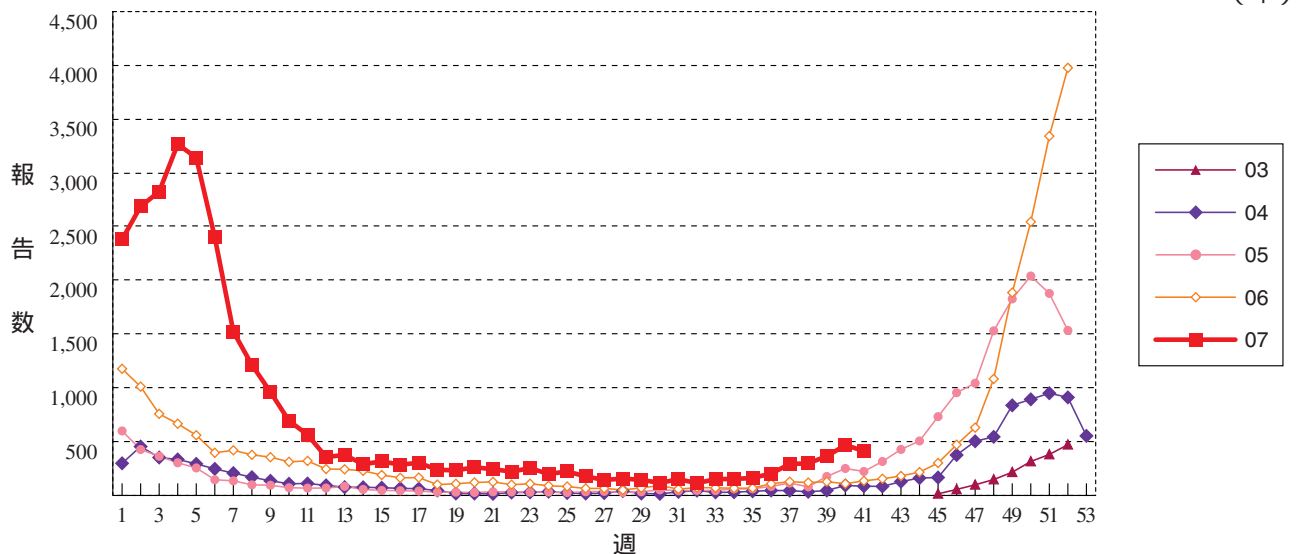
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



成人麻しん



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





41週 of the data

注1) 表中の報告数は10月17日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

*累積は2007年4月1日以降の報告数である。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年41週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核*		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	223	11122
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	375
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	131
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	82
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	178
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	86
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	73
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	139
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	268
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	157
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	131
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	598
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	705
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	889
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	214
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	106
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	109
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	78
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	151
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	262
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	211
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	993
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	217
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	136
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	342
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	740
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	495
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	167
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	60
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	66
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	187
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	316
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	150
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	111
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	75
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	190
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	96
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	702
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	111
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	234
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	120
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	132
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	219
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年41週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	11	-	392	166	3857	1	38	-	15	2	47	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	6	2	76	-	1	-	-	-	9	-	-
青森県	-	-	-	-	1	-	-	2	1	36	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	21	82	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	56	199	-	1	-	2	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	4	4	57	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	7	2	23	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	1	-	-	1	-	53	-	2	-	1	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	46	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	-	-	1	2	34	-	-	-	1	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	4	66	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	-	-	60	3	144	-	3	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	2	-	36	1	147	-	1	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	2	-	-	69	5	421	-	10	-	3	-	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	19	1	157	-	-	-	2	-	4	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	30	-	1	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	73	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	118	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	35	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	12	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	8	4	57	-	-	-	-	1	2	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	2	34	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	29	1	67	1	1	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	25	7	146	-	3	-	-	1	8	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	2	2	23	-	1	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	46	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	6	7	89	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	2	-	-	50	4	396	-	8	-	1	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	1	-	-	6	14	170	-	4	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	41	-	-	-	1	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	25	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	17	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	75	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	16	1	72	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	1	39	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	11	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	6	3	185	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	31	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	84	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	109	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	65	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	97	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	49	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	-	-	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年41週

	A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱		狂犬病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	122	-	13	-	-	1	26	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
北海道	-	6	-	10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	17	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
神奈川県	-	9	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	4	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年41週

	コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	99	3	75	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	7	-	-
東京都	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	20	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年41週

	鳥インフルエンザ		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		ベネズエラウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	6	65	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	2	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	2	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年41週

	ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類 鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	2	3	41	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	1	20	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年41週

	レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	9	499	-	20	-	-	4	608	4	180	-	181	-	6	1	113	-	79
北海道	-	24	-	-	-	-	-	18	-	5	-	6	-	-	-	2	-	6
青森県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	11	-	-	-	-	-	24	-	2	-	2	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	9	-	-	-	-	-	4	-	1	-	3	-	-	-	-	-	2
福島県	-	8	-	-	-	-	-	5	-	2	-	3	-	-	-	1	-	1
茨城県	-	14	-	-	-	-	-	10	-	2	-	8	-	-	-	1	-	3
栃木県	-	4	-	1	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	10	-	-	-	-	-	4	-	4	-	3	-	-	-	5	-	-
埼玉県	-	25	-	-	-	-	2	24	-	1	-	9	-	-	-	4	-	4
千葉県	-	15	-	-	-	-	-	23	-	-	-	14	-	-	-	6	-	3
東京都	-	44	-	3	-	-	-	136	-	32	-	16	-	1	-	10	-	5
神奈川県	1	35	-	1	-	-	1	61	-	7	-	5	-	1	-	8	-	11
新潟県	1	12	-	1	-	-	-	2	-	-	-	6	-	1	-	5	-	1
富山県	-	11	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	1	-	1
石川県	-	11	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
福井県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	5	-	-	-	-	-	5	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	2	13	-	-	-	-	-	11	1	3	-	3	-	-	-	-	-	3
岐阜県	-	14	-	-	-	-	-	5	1	2	-	-	-	-	-	2	-	-
静岡県	-	24	-	1	-	-	-	17	-	2	-	2	-	-	-	3	-	1
愛知県	-	30	-	-	-	-	1	38	-	6	-	4	-	-	-	5	-	5
三重県	1	8	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	1	2	-	1
滋賀県	-	6	-	-	-	-	-	9	-	1	-	2	-	-	-	4	-	-
京都府	-	13	-	-	-	-	-	19	-	7	-	5	-	-	-	3	-	-
大阪府	-	29	-	-	-	-	-	65	-	19	-	27	-	-	-	6	-	4
兵庫県	1	19	-	-	-	-	-	29	1	14	-	10	-	-	-	8	-	2
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	1	3	-	-	-	-	-	5	-	3	-	2	-	-	-	2	-	-
鳥取県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	2
岡山県	-	7	-	-	-	-	-	5	-	13	-	1	-	-	-	1	-	3
広島県	1	21	-	-	-	-	-	8	-	9	-	2	-	1	-	3	-	4
山口県	-	6	-	-	-	-	-	4	-	-	-	7	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	1	-	1
愛媛県	-	6	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	6	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	5	-	1
福岡県	-	15	-	1	-	-	-	23	1	8	-	6	-	1	-	3	-	2
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
長崎県	-	6	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	5	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	1	-	2	-	-	-	5	-	2	-	17	-	-	-	1	-	2
鹿児島県	-	4	-	-	-	-	-	2	-	1	-	5	-	-	-	2	-	3
沖縄県	-	4	-	10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年41週

	後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		インフルエンザ(H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	16	1140	-	39	-	13	-	-	12	553	1	75	-	-	1	59	-	-
北海道	1	16	-	-	-	-	-	-	-	11	-	4	-	-	-	1	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	10	-	-	-	1	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	6	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	15	-	-	-	-	-	-	-	11	-	4	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	16	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	18	-	-	-	1	-	-	1	7	-	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	2	26	-	-	-	-	-	-	-	21	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	1	43	-	3	-	1	-	-	-	19	-	4	-	-	-	-	-	-
東京都	8	380	-	13	-	2	-	-	2	118	-	1	-	-	-	12	-	-
神奈川県	2	77	-	7	-	-	-	-	-	34	1	5	-	-	-	14	-	-
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	1	1	-	-
富山県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	12	-	-	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	16	-	1	-	-	-	-	1	13	-	1	-	-	-	5	-	-
静岡県	-	31	-	-	-	-	-	-	-	14	-	2	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	106	-	1	-	1	-	-	1	52	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	-	12	-	1	-	-	-	-	-	10	-	2	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	14	-	1	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	140	-	6	-	-	-	-	-	28	-	1	-	-	-	1	-	-
兵庫県	1	24	-	1	-	1	-	-	1	12	-	1	-	-	-	2	-	-
奈良県	-	9	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	9	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	16	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	5	-	-	-	1	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	31	-	-	-	1	-	-	2	33	-	2	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	8	-	-	-	-	-	-	1	41	-	6	-	-	-	-	-	-
大分県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	14	-	4	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	1	6	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	22	-	-	-	1	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年41週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	470	0.10	354	0.12	2595	0.86	9235	3.07	1325	0.44	1755	0.58	311	0.10	1853	0.62	59	0.02
北海道	-	-	21	0.15	208	1.50	197	1.42	78	0.56	98	0.71	25	0.18	80	0.58	-	-
青森県	-	-	4	0.10	32	0.76	46	1.10	28	0.67	49	1.17	3	0.07	18	0.43	-	-
岩手県	-	-	-	-	30	0.77	47	1.21	25	0.64	69	1.77	13	0.33	11	0.28	-	-
宮城県	1	0.01	3	0.05	42	0.70	194	3.23	40	0.67	141	2.35	11	0.18	50	0.83	-	-
秋田県	2	0.04	1	0.03	33	0.94	72	2.06	14	0.40	35	1.00	8	0.23	16	0.46	1	0.03
山形県	-	-	2	0.07	49	1.63	96	3.20	15	0.50	31	1.03	4	0.13	25	0.83	1	0.03
福島県	-	-	10	0.21	50	1.04	115	2.40	24	0.50	23	0.48	1	0.02	27	0.56	-	-
茨城県	2	0.02	2	0.03	133	1.80	121	1.64	14	0.19	26	0.35	-	-	10	0.14	-	-
栃木県	-	-	-	-	36	0.77	80	1.70	18	0.38	10	0.21	3	0.06	22	0.47	4	0.09
群馬県	-	-	5	0.08	44	0.73	205	3.42	24	0.40	13	0.22	16	0.27	41	0.68	-	-
埼玉県	-	-	24	0.15	225	1.42	572	3.62	72	0.46	55	0.35	20	0.13	114	0.72	2	0.01
千葉県	11	0.06	3	0.02	97	0.78	301	2.41	45	0.36	107	0.86	13	0.10	74	0.59	9	0.07
東京都	24	0.08	21	0.14	145	0.98	495	3.34	51	0.34	113	0.76	23	0.16	81	0.55	12	0.08
神奈川県	23	0.08	14	0.07	112	0.58	629	3.24	108	0.56	99	0.51	16	0.08	146	0.75	6	0.03
新潟県	-	-	12	0.20	58	0.95	109	1.79	74	1.21	30	0.49	13	0.21	30	0.49	2	0.03
富山県	-	-	4	0.14	43	1.48	104	3.59	13	0.45	3	0.10	3	0.10	17	0.59	1	0.03
石川県	-	-	5	0.17	34	1.17	71	2.45	16	0.55	-	-	3	0.10	19	0.66	-	-
福井県	-	-	5	0.23	16	0.73	96	4.36	9	0.41	1	0.05	7	0.32	15	0.68	-	-
山梨県	1	0.03	-	-	11	0.46	39	1.63	5	0.21	1	0.04	2	0.08	2	0.08	-	-
長野県	-	-	11	0.20	60	1.09	103	1.87	42	0.76	21	0.38	4	0.07	34	0.62	-	-
岐阜県	-	-	10	0.19	19	0.36	105	1.98	12	0.23	10	0.19	3	0.06	30	0.57	-	-
静岡県	16	0.13	1	0.01	79	0.92	321	3.73	35	0.41	39	0.45	4	0.05	60	0.70	3	0.03
愛知県	34	0.18	9	0.05	119	0.66	369	2.06	53	0.30	70	0.39	12	0.07	117	0.65	3	0.02
三重県	-	-	2	0.04	25	0.56	180	4.00	16	0.36	21	0.47	15	0.33	31	0.69	-	-
滋賀県	-	-	3	0.09	10	0.31	124	3.88	14	0.44	3	0.09	3	0.09	10	0.31	-	-
京都府	-	-	8	0.11	40	0.53	235	3.13	14	0.19	16	0.21	2	0.03	25	0.33	-	-
大阪府	-	-	28	0.15	244	1.27	568	2.96	60	0.31	77	0.40	20	0.10	100	0.52	4	0.02
兵庫県	-	-	10	0.08	65	0.50	461	3.57	46	0.36	13	0.10	7	0.05	91	0.71	-	-
奈良県	-	-	4	0.11	9	0.26	52	1.49	10	0.29	7	0.20	-	-	14	0.40	3	0.09
和歌山県	-	-	1	0.03	12	0.39	63	2.03	22	0.71	4	0.13	1	0.03	9	0.29	-	-
鳥取県	-	-	3	0.16	22	1.16	84	4.42	12	0.63	5	0.26	-	-	9	0.47	-	-
島根県	-	-	2	0.09	24	1.04	154	6.70	4	0.17	39	1.70	2	0.09	10	0.43	-	-
岡山県	-	-	4	0.07	20	0.37	220	4.07	24	0.44	5	0.09	7	0.13	20	0.37	-	-
広島県	-	-	20	0.28	32	0.44	301	4.18	41	0.57	6	0.08	6	0.08	42	0.58	-	-
山口県	1	0.01	5	0.10	58	1.18	222	4.53	23	0.47	23	0.47	3	0.06	40	0.82	1	0.02
徳島県	-	-	1	0.04	8	0.35	59	2.57	7	0.30	1	0.04	1	0.04	12	0.52	-	-
香川県	-	-	-	-	9	0.31	83	2.86	9	0.31	4	0.14	2	0.07	24	0.83	-	-
愛媛県	-	-	3	0.08	44	1.19	93	2.51	18	0.49	31	0.84	5	0.14	32	0.86	-	-
高知県	-	-	21	0.70	9	0.30	76	2.53	8	0.27	24	0.80	11	0.37	8	0.27	-	-
福岡県	-	-	23	0.19	102	0.85	476	3.97	63	0.53	142	1.18	4	0.03	102	0.85	5	0.04
佐賀県	-	-	6	0.26	14	0.61	40	1.74	4	0.17	13	0.57	1	0.04	21	0.91	-	-
長崎県	-	-	9	0.20	17	0.39	90	2.05	6	0.14	34	0.77	1	0.02	27	0.61	1	0.02
熊本県	-	-	18	0.38	32	0.67	200	4.17	26	0.54	26	0.54	2	0.04	51	1.06	-	-
大分県	3	0.05	4	0.11	38	1.06	233	6.47	19	0.53	77	2.14	5	0.14	34	0.94	1	0.03
宮崎県	1	0.02	6	0.17	37	1.03	396	11.00	31	0.86	6	0.17	-	-	43	1.19	-	-
鹿児島県	2	0.02	4	0.07	42	0.76	205	3.73	13	0.24	37	0.67	4	0.07	38	0.69	-	-
沖縄県	349	6.02	2	0.06	7	0.21	133	3.91	20	0.59	97	2.85	2	0.06	21	0.62	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年41週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	6	0.00	1079	0.36	20	0.01	836	0.28	7	0.01	333	0.50	4	0.01	24	0.05	142	0.31
北海道	1	0.01	141	1.01	-	-	12	0.09	-	-	13	0.46	-	-	-	-	5	0.23
青森県	1	0.02	23	0.55	-	-	6	0.14	-	-	2	0.18	-	-	-	-	4	0.67
岩手県	-	-	43	1.10	-	-	8	0.21	-	-	5	0.42	-	-	-	-	7	0.35
宮城県	-	-	41	0.68	-	-	30	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1.00
秋田県	-	-	13	0.37	-	-	53	1.51	-	-	1	0.14	-	-	-	-	2	0.25
山形県	-	-	29	0.97	-	-	5	0.17	-	-	7	0.88	-	-	-	-	6	0.60
福島県	-	-	17	0.35	-	-	7	0.15	-	-	13	1.08	-	-	-	-	17	2.43
茨城県	-	-	6	0.08	-	-	5	0.07	-	-	18	1.06	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	7	0.15	-	-	11	0.23	-	-	5	0.42	-	-	-	-	4	0.57
群馬県	-	-	28	0.47	-	-	27	0.45	1	0.07	19	1.36	-	-	-	-	9	1.13
埼玉県	-	-	51	0.32	-	-	20	0.13	-	-	21	0.51	-	-	-	-	6	0.67
千葉県	-	-	52	0.42	-	-	22	0.18	1	0.03	23	0.74	-	-	1	0.11	-	-
東京都	-	-	56	0.38	-	-	39	0.26	3	0.08	17	0.44	1	0.04	2	0.08	7	0.28
神奈川県	-	-	31	0.16	3	0.02	32	0.16	-	-	19	0.48	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	33	0.54	1	0.02	51	0.84	-	-	3	0.27	-	-	-	-	2	0.17
富山県	-	-	4	0.14	-	-	8	0.28	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.40
石川県	-	-	3	0.10	-	-	6	0.21	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	5	0.23	-	-	5	0.23	-	-	1	0.33	-	-	1	0.17	-	-
山梨県	-	-	5	0.21	-	-	1	0.04	-	-	5	0.56	-	-	1	0.10	4	0.40
長野県	-	-	16	0.29	-	-	9	0.16	-	-	2	0.18	-	-	1	0.09	3	0.27
岐阜県	1	0.02	19	0.36	-	-	11	0.21	-	-	3	0.27	-	-	1	0.20	2	0.40
静岡県	-	-	56	0.65	-	-	26	0.30	-	-	8	0.40	-	-	-	-	4	0.44
愛知県	-	-	58	0.32	-	-	49	0.27	-	-	4	0.12	2	0.13	1	0.07	12	0.80
三重県	-	-	19	0.42	-	-	7	0.16	-	-	1	0.08	-	-	-	-	3	0.33
滋賀県	1	0.03	2	0.06	-	-	5	0.16	-	-	3	0.43	-	-	5	0.71	-	-
京都府	1	0.01	18	0.24	-	-	8	0.11	1	0.06	2	0.11	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	30	0.16	3	0.02	52	0.27	-	-	12	0.26	-	-	-	-	4	0.33
兵庫県	-	-	25	0.19	2	0.02	42	0.33	-	-	13	0.37	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	3	0.09	-	-	4	0.11	-	-	1	0.11	1	0.17	-	-	-	-
和歌山県	-	-	11	0.35	-	-	9	0.29	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	19	1.00	-	-	1	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40
島根県	-	-	-	-	-	-	4	0.17	-	-	-	-	-	-	2	0.25	-	-
岡山県	-	-	29	0.54	-	-	27	0.50	-	-	10	0.83	-	-	-	-	3	0.60
広島県	1	0.01	8	0.11	-	-	15	0.21	-	-	11	0.58	-	-	4	0.19	3	0.14
山口県	-	-	11	0.22	-	-	6	0.12	-	-	2	0.22	-	-	-	-	1	0.11
徳島県	-	-	4	0.17	-	-	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	18	0.62	-	-	3	0.10	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	18	0.49	-	-	13	0.35	-	-	19	2.38	-	-	-	-	1	0.17
高知県	-	-	14	0.47	-	-	35	1.17	-	-	6	2.00	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	24	0.20	11	0.09	61	0.51	-	-	16	0.62	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	1	0.04	-	-	8	0.35	-	-	1	0.25	-	-	-	-	3	0.50
長崎県	-	-	11	0.25	-	-	32	0.73	1	0.13	10	1.25	-	-	-	-	2	0.17
熊本県	-	-	24	0.50	-	-	7	0.15	-	-	9	1.00	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	17	0.47	-	-	17	0.47	-	-	5	1.00	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	23	0.64	-	-	24	0.67	-	-	2	0.33	-	-	3	0.43	1	0.14
鹿児島県	-	-	10	0.18	-	-	8	0.15	-	-	3	0.43	-	-	-	-	4	0.33
沖縄県	-	-	3	0.09	-	-	3	0.09	-	-	9	0.90	-	-	2	0.29	7	1.00

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 2007年41週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	15	0.03	2	0.00	414
北海道	-	-	-	-	25
青森県	-	-	-	-	2
岩手県	1	0.05	-	-	1
宮城県	1	0.08	1	0.08	3
秋田県	-	-	1	0.13	-
山形県	-	-	-	-	-
福島県	1	0.14	-	-	28
茨城県	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	4
群馬県	-	-	-	-	1
埼玉県	1	0.11	-	-	13
千葉県	-	-	-	-	2
東京都	1	0.04	-	-	15
神奈川県	4	0.57	-	-	12
新潟県	4	0.33	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	13
静岡県	-	-	-	-	3
愛知県	2	0.13	-	-	1
三重県	-	-	-	-	23
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	21
兵庫県	-	-	-	-	27
奈良県	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	11
広島県	-	-	-	-	3
山口県	-	-	-	-	10
徳島県	-	-	-	-	19
香川県	-	-	-	-	40
愛媛県	-	-	-	-	5
高知県	-	-	-	-	6
福岡県	-	-	-	-	53
佐賀県	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	14
熊本県	-	-	-	-	7
大分県	-	-	-	-	3
宮崎県	-	-	-	-	15
鹿児島県	-	-	-	-	8
沖縄県	-	-	-	-	16

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年41週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						結核		細菌性赤痢		ウエストナイル熱	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		サル		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	27	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2007年41週

	エキノコックス症		インフルエンザ(H5N1)	
	犬		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	1	-	5
北海道	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第9巻 第41号 2007年10月26日発行
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。